

誦經典

第二十五大己未指揮不得爲人說法

第二十六如有大己所問當須如法答供

第二十七常護大己顏面莫令人之失意思令他

執惱

第二十八在大己之前不得與同類相拜

## 道元自筆『対大己五夏閻梨法』断簡

通常『対大己法』と略称されるこの著述は、道元禪師の『永平大清規』第二に当り、主に叢林に入門して程たため修行僧の、大己（先輩僧侶。修行五年の五夏、十年の閻梨）に対する礼法を、日常の起居振舞に關し具体的に六十二条にわたって説示されたものである。

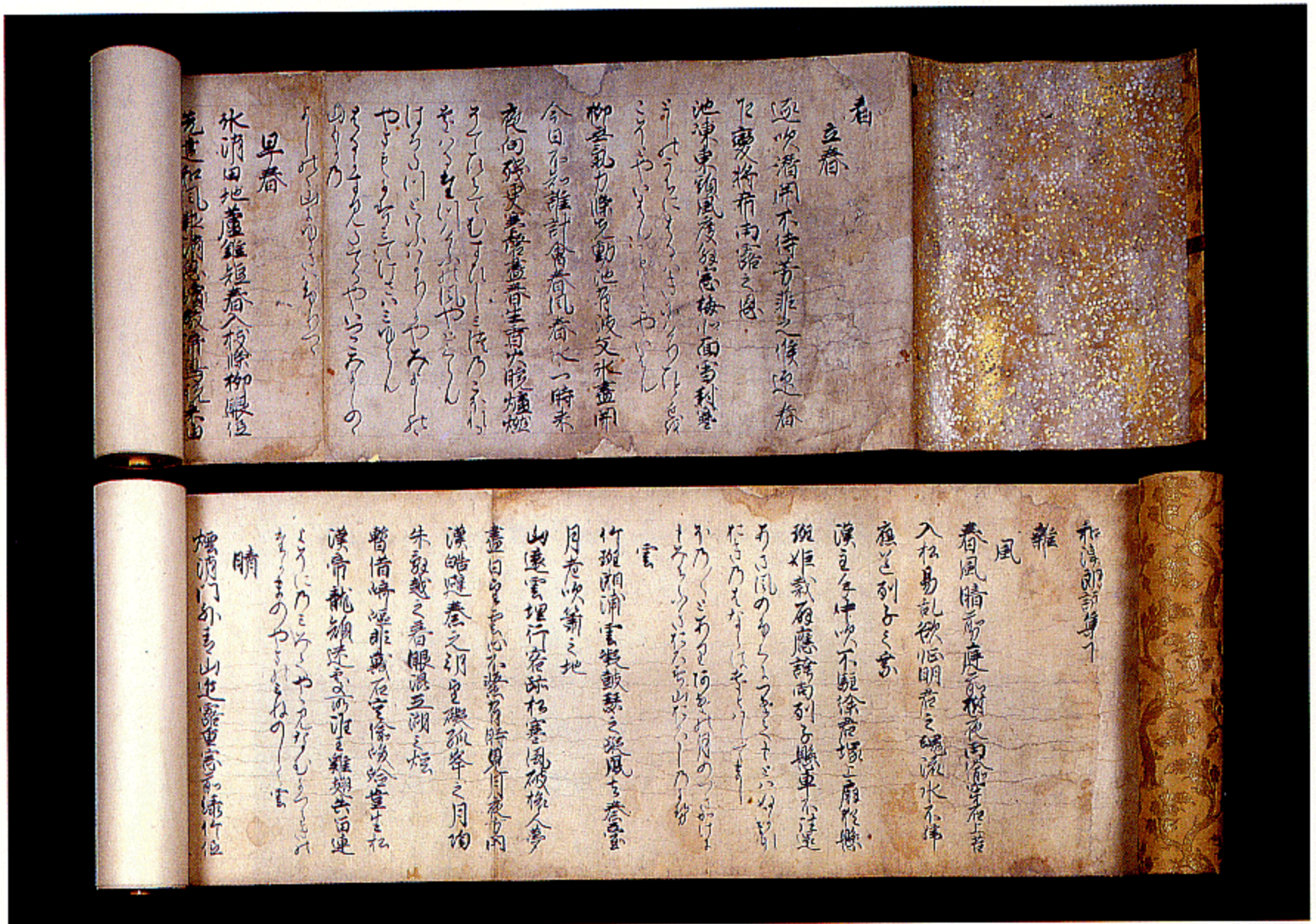
この道元禪師自筆の『対大己法』断簡を道正庵切と称するのは、安政年間刊行の『新撰古筆名葉集』に始まるが、これは内容を『正法眼蔵』断簡と誤って載せている。道正は、道元が入宋する折に随侍した俗弟子で、薬法を伝えて京に薬舗を構えたという。その子孫は、永平寺及び江戸幕府の庇護をも受けたが、今は京都市上京区に道正町の名を残すのみとなった。ただ、右の断簡が果して道正庵より出たものかどうかは定かでない。

鶴見大学図書館に新収された道正庵切一葉は、某家所蔵の經手鑑に押されていたもので、同種の切が、京都国立博物館蔵国宝手鑑『藻塩草』、出光美術館蔵国宝手鑑『見ぬ世の友』、MOA美術館蔵国宝手鑑『翰墨城』、田中塊堂氏編蔵手鑑『都地久連』に押されている以外に存在が知られないところを見ると、江戸時代にあつた残簡が、古筆家に分蔵されるに至つたのであろう。

出光美術館蔵の切は奥書に当り、「右対大己五夏十夏法是則諸仏諸祖之身心也。（中略）于時日本寛元二年甲辰三月二十一日。在越宇吉峯精舎示衆。道元（花押）」とある。これらが寛元二年（一一四四）、道元四十五歳における著述自筆原本の断簡なることは、永平寺蔵国宝『普勸坐禅儀』と比較して明らかである。

また掲出の切を、大久保道舟博士に閱をも乞うたところ、「禪師の御真筆なることは一点の疑義なく」と鑑定せられた。

右は、縦二三・九、横一四・四糎で、斐紙に面六行の白界を施し、『対大己法』第二十五末より第二十八に至る。注目すべきは、これが前述『藻塩草』所収道正庵切の裏面に当り、元来一枚の料紙が剝離され、二葉の古筆切とされた諸証が認められることである。『藻塩草』制作者であり、『普勸坐禅儀』を永平寺に奉納した古筆了伴に關わるのであろうか。いづれにせよ、典雅の裡に圭角を備え、鋭利、透徹、清澄の風韻漂う孤絶ある唐様の筆法に、氣迫の漲る道元像の一端が看取されるであろう。（池田）



81-1 和漢朗詠集



81-2 和漢朗詠集

源氏物語 須磨卷 抄本

源氏物語 須磨卷 抄本

金泉殿 須磨卷 抄本



後撰和歌集卷第三

春下

藤原頼朝

贈太政大臣のいとしき

こころをそのいとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

35 後撰和歌集

新勅撰和歌集



いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

36013

36 新勅撰和歌集 上

新勅撰和歌集卷第十一

恋詩一

題三

讀人

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

いとしき

87787

37 新勅撰和歌集 下

永正七年三月廿四日祝之  
 春夢草

春夢草  
 春  
 一日古くは...  
 道...  
 花...  
 其面心と春氷

52 春夢草 (肖柏自筆)

新治郡 東郡賀郡堺大山南白壁郡  
 古老曰昔美麻貴天皇取宇之世  
 東夷之荒賊 俗云阿良大 遣新治  
 名曰比奈良珠命此人羅到即穿  
 里隨時 其水淨流仍以治井因着  
 余至今其名不改 風俗該云自  
 自郡以東五十里在笠間村越通道路稱  
 葦穗山古老曰古有山賊名稱油置賣命

今社中在石屋俗歌曰 許智多邦波昇婆  
 歸示母為互許母即牟奈  
 筑波郡 筑波郡南河内郡西毛野河北筑波  
 古老曰筑波之縣古謂紀國美萬貴天皇  
 之世遣末女臣友屬筑篁命於紀國之國  
 造時筑篁命云欲令身名者着國後代流  
 傳即改本號更稱筑波者 風俗該云程  
 古老曰昔祖神專巡行諸神之處到駿河國

59 常陸国風土記

天保五年甲午七月集  
 柳亭翁著書目錄  
 笠亭仙果藏本

柳亭翁著書目錄  
 先生著書也巧詞妙筆...  
 當年至其製本解裁...  
 美極新愈公先生之意...  
 利筆救百集...也先生於著書也

79 柳亭翁著書目錄 (笠亭仙果自筆)

一繩喉風症 此疾咽喉不腫不痛支逆之疾也  
 杏仁 苑仁 八參 桑白皮 西右龍眼 治瘰  
 之樣世上知人希之名ヲ知人有リ  
 一吹琴抄才 喉疾喉痺喉風繩喉風共之疾也  
 白若一兩 土密一八テ伏上置テ多クトスル也  
 豆十粒皮ヲ去テ心膜ヲ取テ中ニ入テ烟ノ立マム  
 程燒テ後ツトシテ粉ノ以テ可吹之  
 喉腫并痛ノ急茶 銅子肉 土意灰 白若各三ツ  
 右按テ肉ヲ以テ粉ノ粉ノ急之抄也  
 此一卷丹波親康對臣令相傳之凡口中瘰  
 癧之治療盡之懸望之條不逞固瘰癧一流症  
 以奉治屬之御施流一人之外任御撰父之旨  
 不可有得傳受此外雖一吏於遠邊由者  
 可罷蒙天子御品七代者也仍斯  
 享祿方四春二月十六日  
 石火穴小御宿禰  
 伊治五判  
 典藥丹三位親康秘傳  
 △牙齒痛方

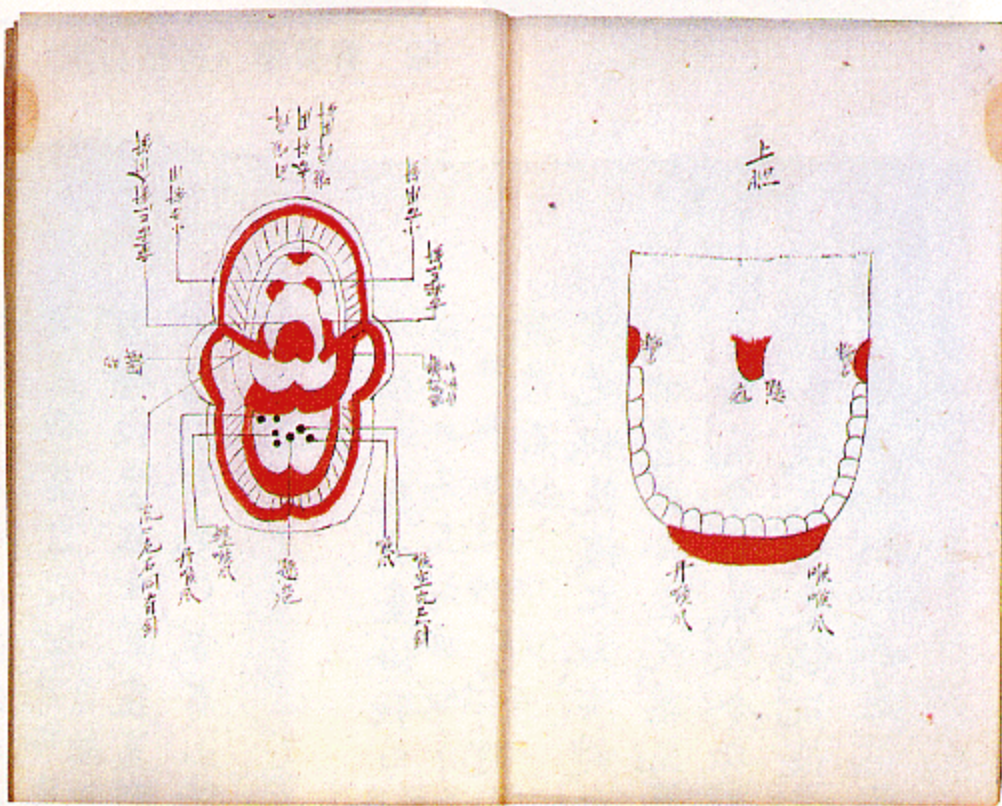
10-2 咽喉舌齒伝方 (口中抄)

丹波宿禰親康舊編  
 咽喉舌齒傳方  
 單冊  
 大後七化務備多 貴客  
 月形 治之  
 百病  
 此丹波宿禰親康舊編  
 咽喉舌齒傳方  
 單冊  
 大後七化務備多 貴客  
 月形 治之  
 百病  
 此丹波宿禰親康舊編  
 咽喉舌齒傳方  
 單冊  
 大後七化務備多 貴客  
 月形 治之  
 百病

10-1 咽喉舌齒伝方 (口中抄)

●治虫喰齒 胡殊タシシ山年 石末ノ常  
 香之燧テヨリヨリヨリヨリ切痛所ヲ石  
 切テ當テ食 ●治同症 谷崩 蟻蝦  
 ケラ 各燒丁子 各石宛可入宛無刺痛所可テ  
 コウシタハ丁子多ス ●虫ヲ口シテ 物テカフニ  
 ラノニテ香ヲ燒 ●治齒之痛 艾葉并本  
 青冥木方 ●治虫喰齒 蟻之毒 花火丸  
 金安秘方 丸御共衛  
 實光堂 辰ノ 六月日  
 細可合其後シツロ根 藜 各三兩  
 其草ヲ石末根奇方 ●治齒根痛テ又シト  
 スルヲ 生地黃石末 絹包シテ ●治口中  
 息之香リサキヲ 桂心 甘草 細辛 石末分未  
 シテ酒ケ一月三度可用お三七日月々食  
 石此書者金安秘方正傳之正本也

12 口中万病治方 (口中抄)



11 口舌治方録 (口中抄)



14 きたいなめい医難病療治 (錦絵)



本朝書策目錄

寶珍之庫

神道

天書十卷

大和本記二卷

伴勢大神宮儀式一卷

帝紀

舊事本紀十卷

初天地本紀

日本紀世卷

日本後紀世卷

文德實錄十卷

右日本紀已下六部國史也

類聚國史二百卷

養老五年私記

承和六年私記

康保二年私記

延喜四年私記

帝王本紀

古語拾遺一卷

神別記十卷

同佛殿儀式二卷

古事記三卷

官史記

續日本紀世卷

續日本後紀世卷

三代實錄五十卷

新國史世四卷

弘仁五年私記三卷

元慶二年私記

義平六年私記

日本紀私記三卷

雜氏本紀

1 本朝書策目錄

并以雄黃或安膳那置於  
 現三朝一者暖想二者聖  
 點二手掌點二脚掌即  
 嚴三摩地地諸有事無  
 讚觀世音菩薩摩訶薩言  
 汝能於是天人大眾然大法炬作眾寶聚拋  
 諸有情出眾苦本介時淨居天王伊首羅天  
 王摩醯首羅天王大梵天王帝釋天王及諸  
 天王聞說是法皆大歡喜合掌恭敬俱從坐  
 起前白佛言世尊後末世時隨在國土一切  
 山林城邑村落若有有情如法書寫讀誦受  
 持此不空羅索心王母陀羅尼真言三昧耶  
 者我等天王各及眷屬晝夜集會常擁護之  
 介時如來誥諸天王善哉善哉汝等天王見  
 有方處善男子善女人讀誦受持此陀羅尼  
 真言三昧耶者應當守護而勿放捨彼令  
 學增殖長養一切善提福蘊善根令得阿耨  
 多羅三藐三菩提介時諸天聞佛稱讚歡喜  
 踴躍恭敬頂戴

不空羅索神變真言經卷第一

北京版聖旨用印  
 聖旨  
 奉旨塔現存  
 昭和十三年六月廿日  
 元豐八年宋神宗  
 一七四五年白河帝  
 昭和十三年七月廿日  
 奉旨  
 奉旨

2 宋版〔仏説聖觀自在菩薩不空王秘密心陀羅尼經〕附不空羅策神變真言經



曰傷寒日期纂攷殆欲令後學子毋方拘固擊之  
 誤之微意在于此已  
 文久第二至成年子夏夏初五日中書于以咳  
 華佗術之無不愈固七八為養竹森立之

傷寒日期纂攷

一日 病源云傷寒一日太陽受病太陽者膀胱也  
 也為三陽之首故先受病其脈絡於腰脊主於頭項  
 故得病一日而頭項背膊腰脊痛也  
 又云時氣始得一日在皮

傷寒論卷三云傷寒一日太陽受之脈若靜者為不  
 傳煩欲吐若躁煩脈數急者為傳也  
 又卷七云問曰病有得之一日不發熱而惡寒者何也  
 答曰雖得之一日惡寒將自罷即自汗出而惡熱也  
 問曰惡寒何故自罷答曰陽明居中主土也萬物

7 傷寒日期纂攷 (森立之自筆稿本)

類經一卷

會稽通一子景岳張介賓類註

類經名義 類經者合兩經而索其類也兩經者  
 曰靈樞曰素問總曰內經內者性命  
 之道經者載道之書平素所講問  
 是謂素問神靈之樞要也謂靈樞

攝生類

上古之人春秋百歲今時之人半百而衰  
 素問上古天  
 真論〇一

昔在黃帝生而神靈弱而能言幼而御齊長而

158351

6 類經

明版翻劉宋本校勘

外臺秘要方

平安養壽院藏版

右二味搗下篩水服方寸七日三服 深師千金同出第  
 二十七卷中

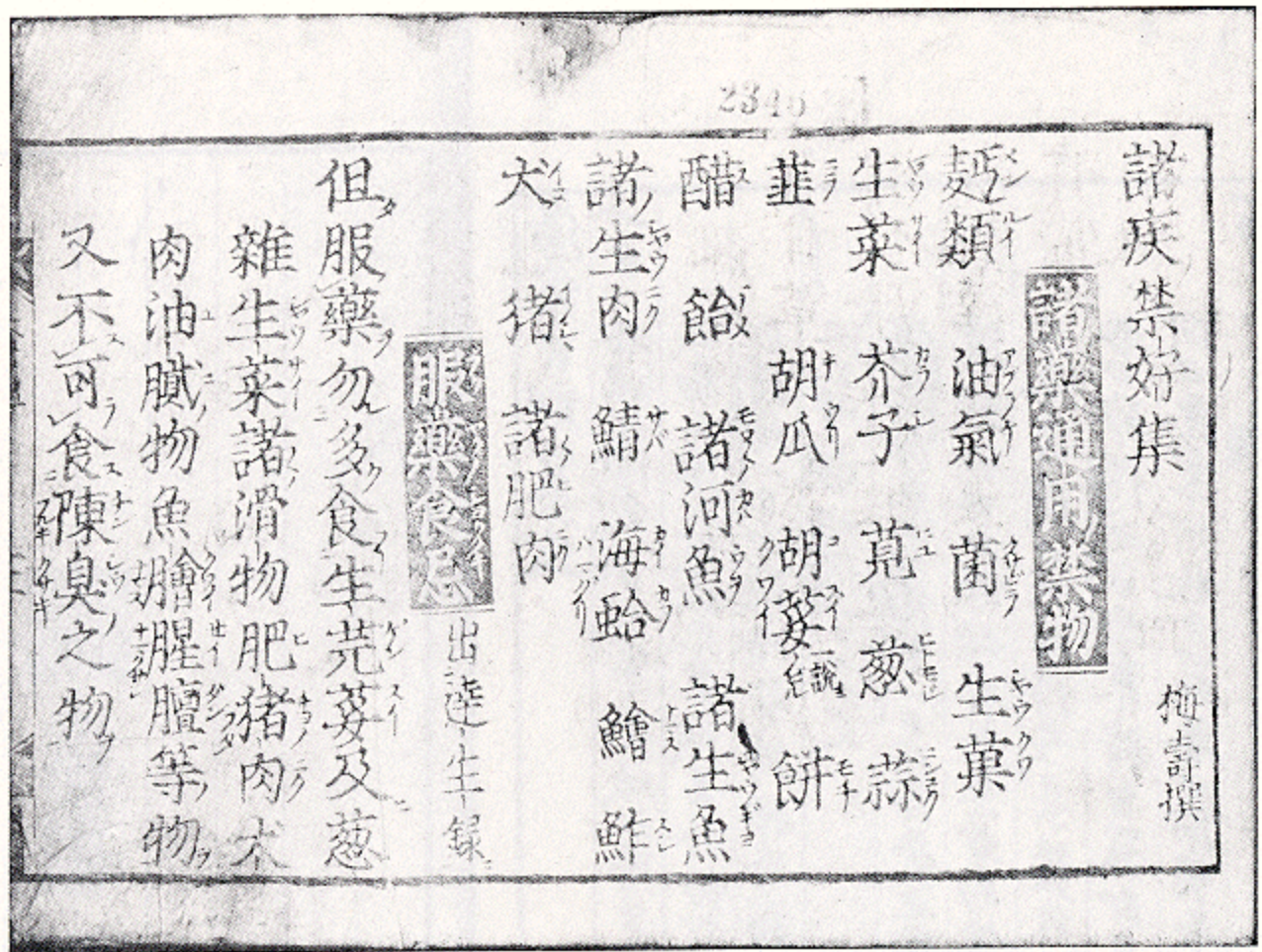
右從事郎充兩浙東路提舉茶鹽司幹辦公事趙  
 孟敷

大日本 醫官 平安山脇尚德玄飛甫 校刊  
 清水敬長源五甫 參校

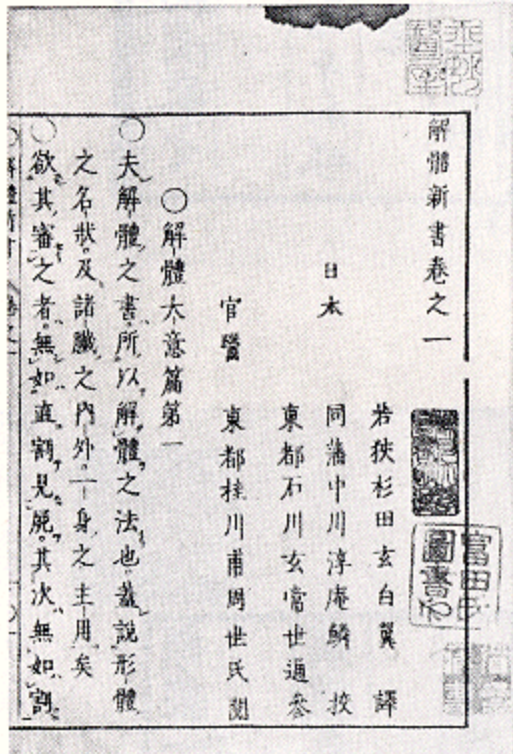
重訂唐王焘先生外臺秘要方第四卷終

四卷 醫藥學研究

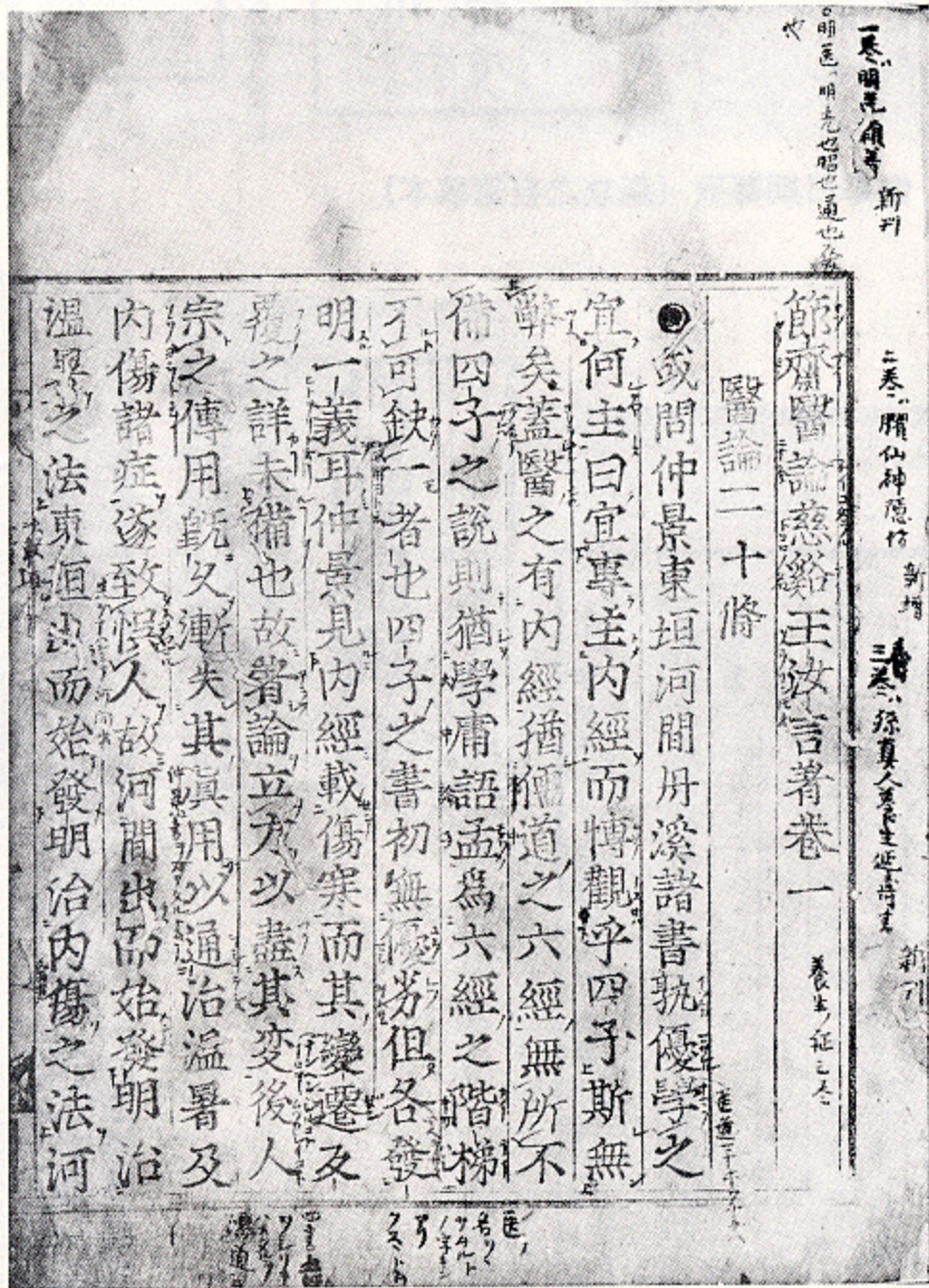
8 外台秘要方



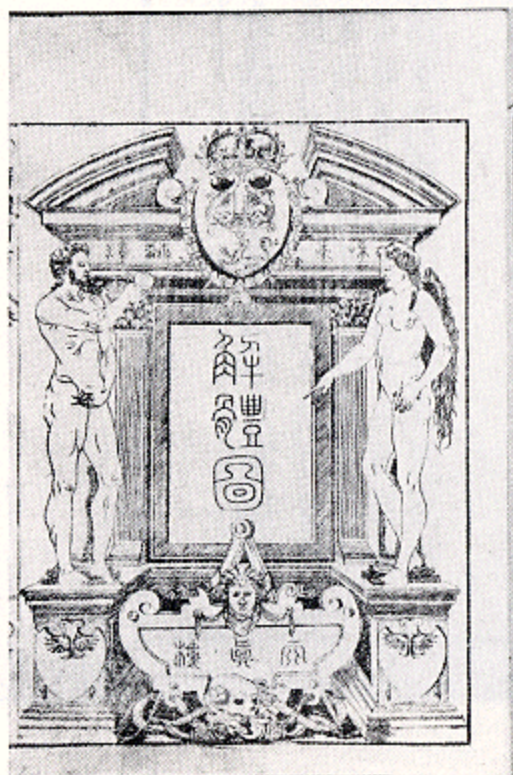
13 諸疾禁好集



15-1 解体新書



9 古活字版明醫雜著



15-2 解体新書

和蘭  
内景  
**醫西範提綱**

榛齋宇田川先生著

風雲堂藏版  
青藜閣發兌

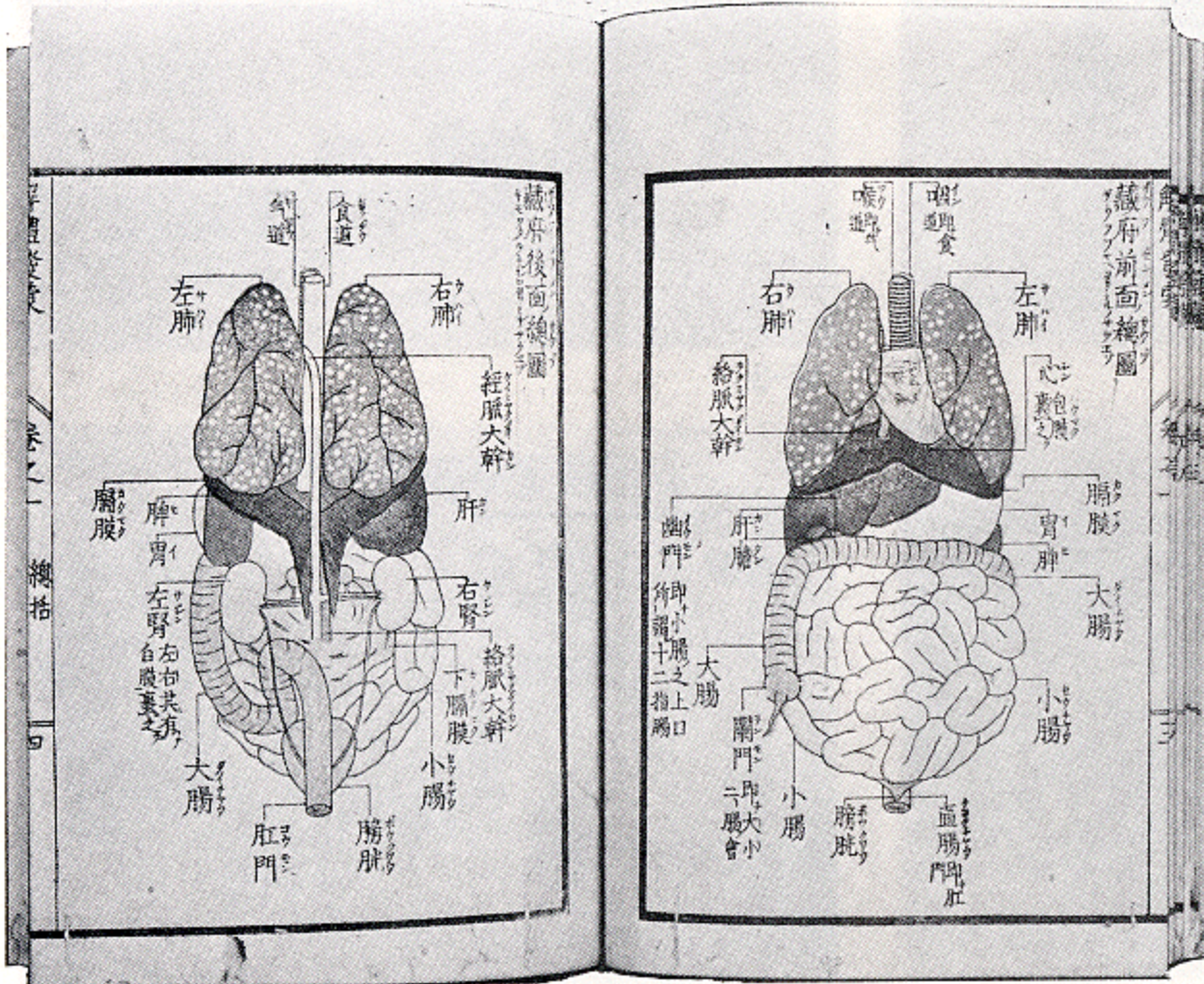
16-2 (西說) 医範提綱积義

初新春 辰戌化夫

西哲 勃郎合爾都 肖像

右一面亞歐堂門人新井令恭繕

16-1 (西說) 医範提綱积義 附内象銅版図



17-2 (臟府真写) 解体発蒙

大化癸酉新錫

皇都書肆 藏六軒發兌

**解体發蒙**

竺洲先生著  
不許翻刻  
千里必究

17-1 (臟府真写) 解体発蒙

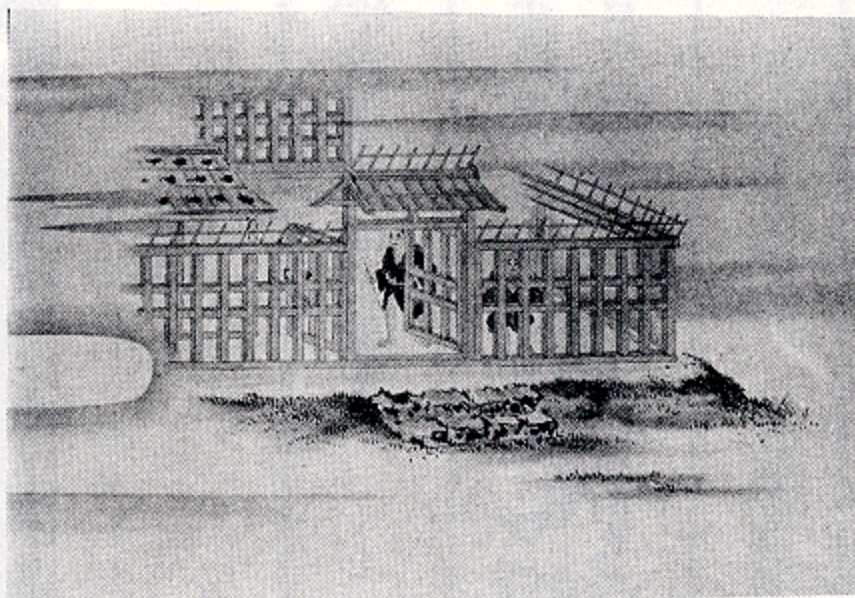
〔刑屍腑分〕



18-1



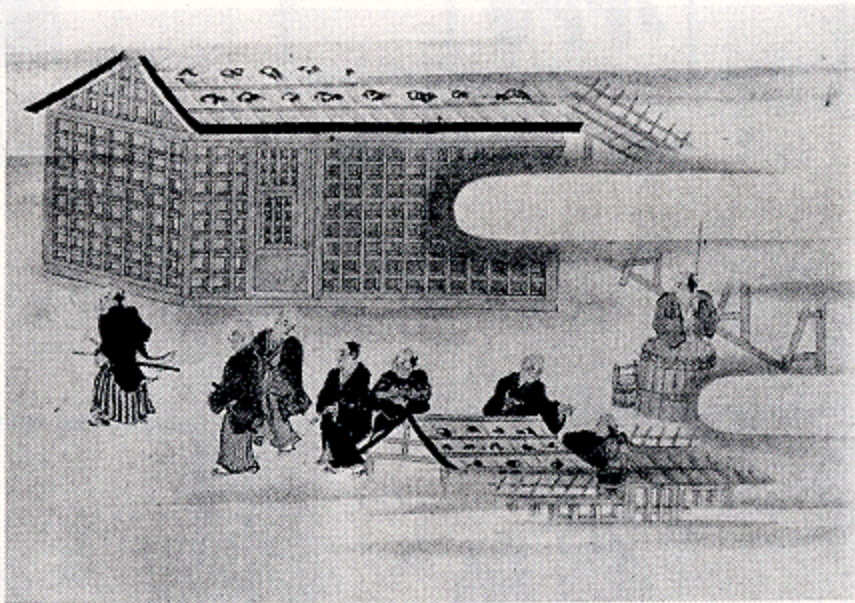
18-5



18-2



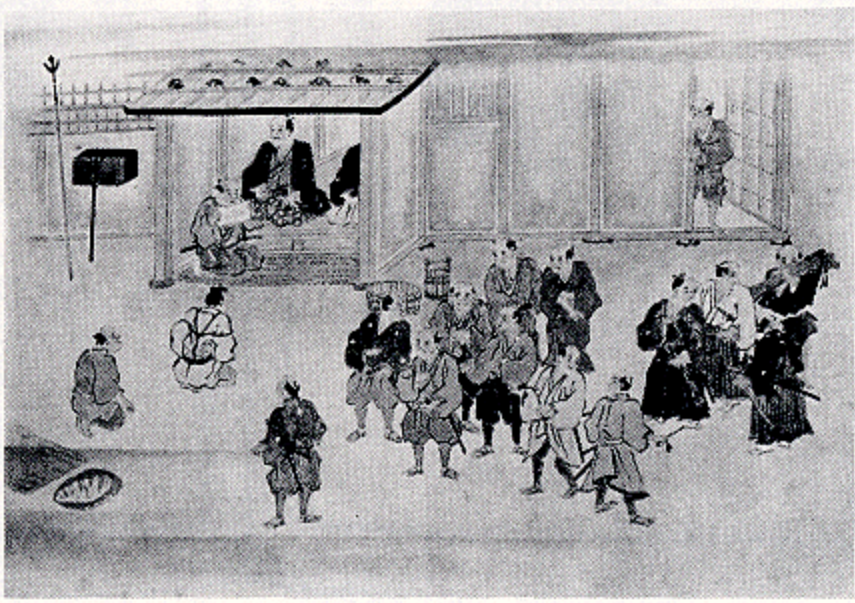
18-6



18-3



18-7



18-4



18-11

絵  
画  
帳



18-12



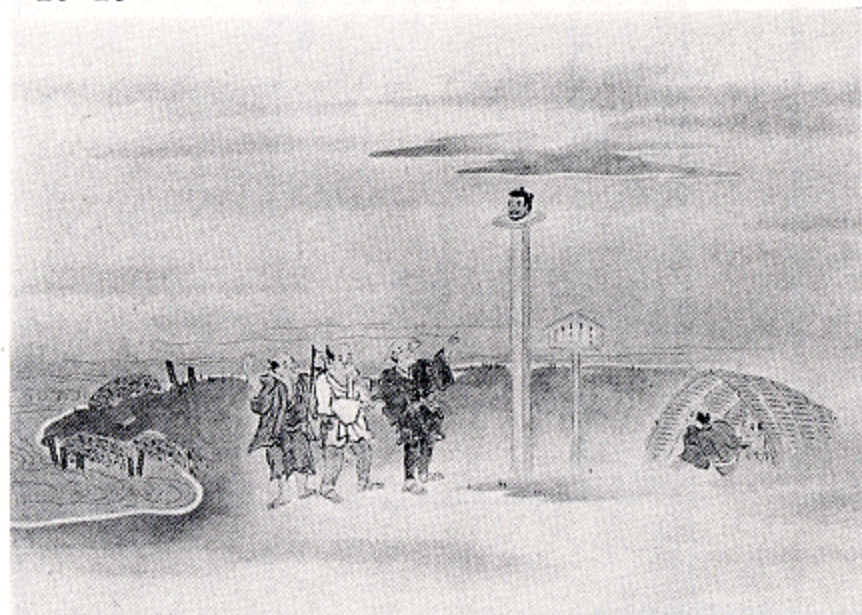
18-8



18-13



18-9



18-14



18-10

玄白杉田先生起業  
玄澤大槻先生翻譯

# 瘍醫新書

第一帙  
誘導篇

此編全部五十卷今俟總目一卷初編四卷刻成假為一帙  
公世蓋此譯編之創業今且四十年諸君子待此梓行舊矣  
故先請諸先生刻行之以酬衆望次編續刊期來年每歲追  
次編刻之以為全璧雲爾君子况預知焉青藜閣謹白

## 瘍醫新書卷之一

遠西 老楞佐 協乙速的盧 著撰

若狹 杉田 翼 玄白 起業  
日本 東奧 大槻 茂質 玄澤 翻譯  
江都醫官 桂川 國寧 清遠 參閱

外科誘導 自第一章至第十三章

此篇ノ記載スル所ハ外科ノ大本ニ其術ノ  
原始修業ノ次序ヨリ講習ノ區別應用ノ器械



168653

19-2 瘍医新書 誘導篇

19-1 瘍医新書 誘導篇

口腔關係之圖



口及上胃管  
通セテ行路  
食物ノ行路  
口鼻及  
氣管ヲ通セル  
點線ハ大氣ノ  
行路ヲ示ス

## 保齒新論卷之上

東京 高山紀齋 述

### 總論

夫レ口ハ面部ノ下位ニ在テ管ニ表相ヲ整飾スルノミナ  
ラス大氣ヲ吐納シ言語ヲ調節シ殊ニ飲食ヲ司リテ身體  
榮養ノ一大關門ヲ占ム其造構タルヤ身體他ノ部位ニ比  
スルニ最モ精緻周密ナリ抑モ人生ノ幸福ヲ完全ナラシ  
ムルハ口ニ健全ヲ保養スルニ由ルニ在リト云フハ各論  
ニハ身體

## 齒乃養生法全

小幡英之助 閱  
桐村克己 譯

明治十二年十月出版

20 齒之養生法

21 保齒新論



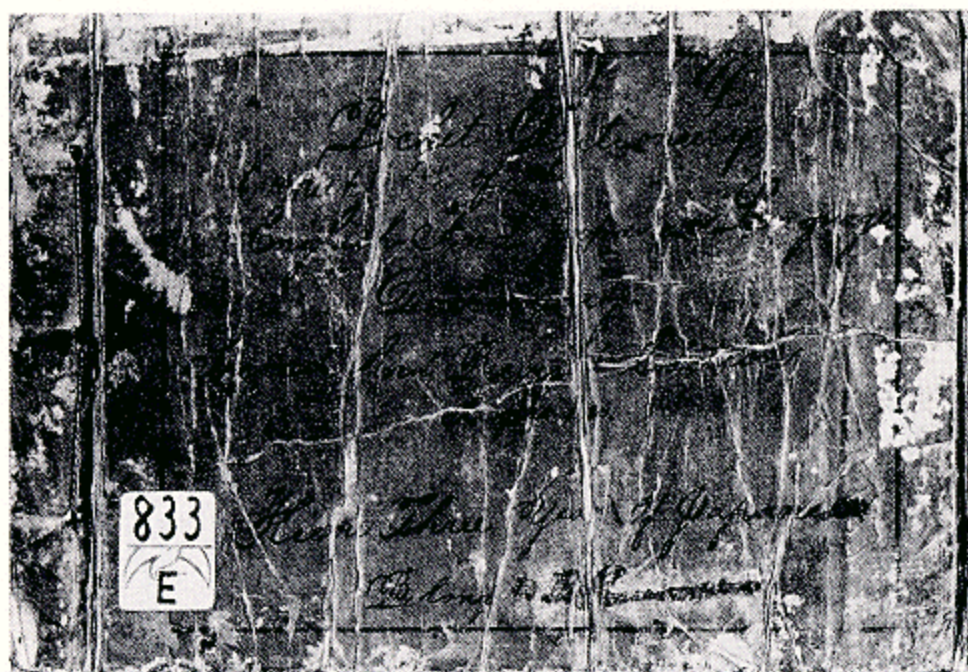
行町思案と云ふ小控と云ふ制を以てしるまゝの極意  
 の字は伊呂波の音の如く又字の形もよく似てい  
 るいをおい志へ同様のものをあつて各別の要  
 小はよくしるべきと云ふは又字の形もよく似てい  
 あるは是れは字の形と云ふは又字の形もよく似てい  
 には何れも又云ふは又字の形もよく似てい  
 なるは又云ふは又字の形もよく似てい  
 じいふは又云ふは又字の形もよく似てい  
 多くは又云ふは又字の形もよく似てい  
 丁へ秀たの子孫は此勤勤と守りてすべし

假名文字遣  
 一を 小をを法  
 三 江 縁 衣 得 柄 校  
 五 へ 経 部 返 人 通  
 七 い 異 已 夷 怡 意  
 九 ぼ 浦 保 帆 補  
 十 一 浦 浦 暮 暮  
 十一 羽 羽 得 有  
 十二 羽 羽 得 有  
 十三 羽 羽 得 有  
 一 端 い  
 一 端 か  
 中 な  
 中 な  
 奥 お  
 奥 お  
 二 木 雄 呼 尾 馬  
 四 点 湯 煮 衛 會  
 六 〇 非 部 比 避 肥  
 八 〇 威 居 遠 為 委  
 十 〇 怡 王 和 和 倭  
 十二 〇 去 死 年 受  
 十四 〇 布 布 婦 婦  
 前 府 不 風

22 假名文字遣

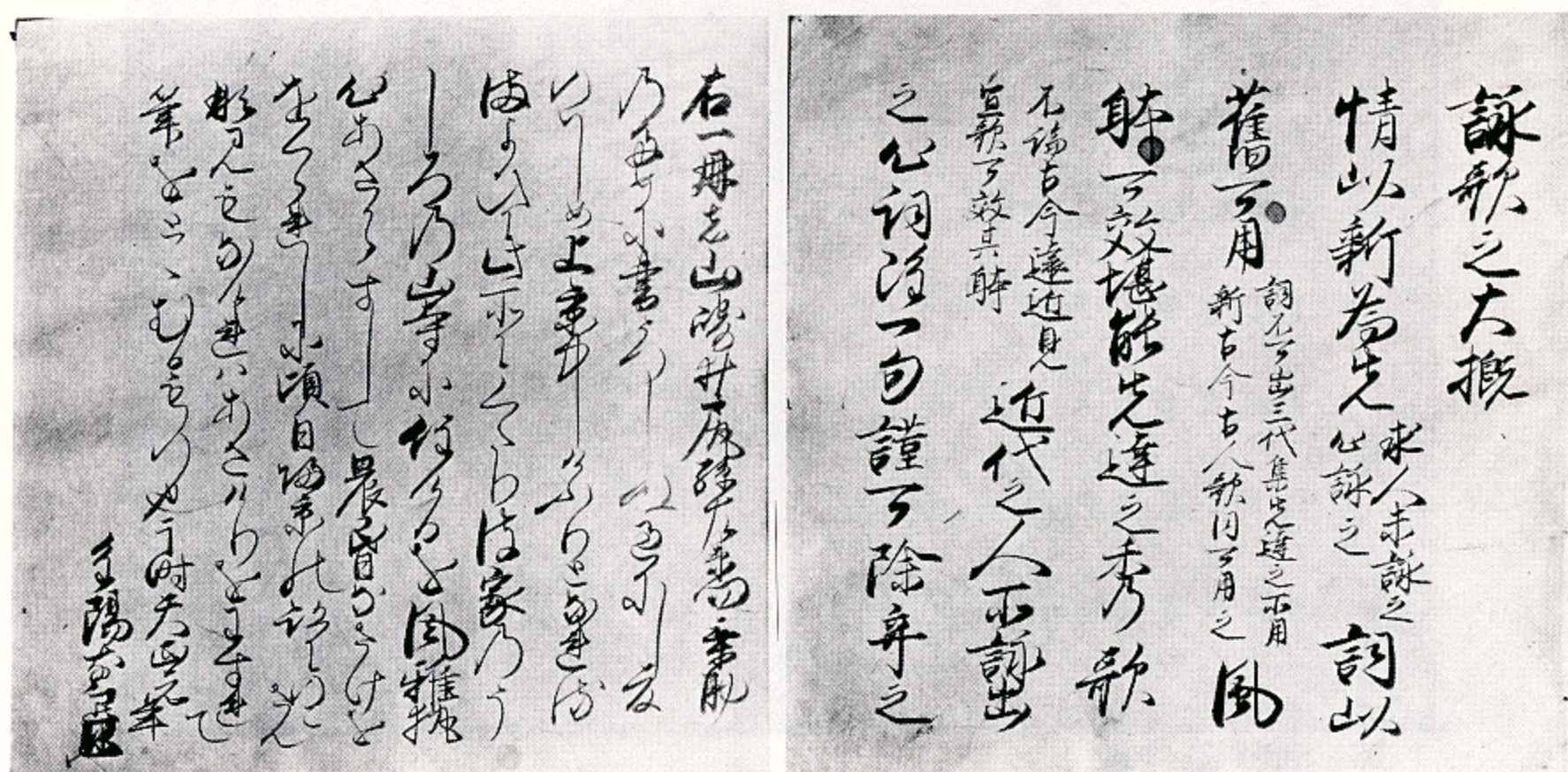
<p>子 又 子 又 子 又</p>	<p>abcde fghijk lmnop qrstu vwxyz</p>	<p>ABCDE FGHIJK LMNOP QRSTU VWXYZ</p>	<p>予 晚 字 ニ テ 畫 字 ヲ 習 フ ニ 假 ア ラ ズ 始 テ 吾 邦 毫 筆 ヲ 用 テ コ ラ 寫 ス 故 ニ 其 字 様 悉 ク 近 似 ス 者 ニ 屬 ス 凡 書 法 左 ヨリ 衛 列 ス 今 各 字 下 ニ 吾 國 字 ヲ 以 テ 字 名 ヲ 附 ス 即 A ヲ 起 テ Z ニ 止 ル ナリ 同 外 オ フ ト レ ッ テ レ ニ</p>
--	---	---	--

和蘭訳筌 本編



A. an, art.	不定辭之單名詞前冠字	Abarrition.	遺棄了
so much a week	又或以一週示	Abarrition.	骨組
so much a bean	週則	Abase-ning.	見下
A. B. (Abbey for Ar- Num. Race laurena)	不分	Abasment.	見下
Aback, adv	學校之最初之職得字	Abash-ning.	恥下
Abactor.	後退後退	Abatement.	困乏
Abacus.	食用之款之盛欠	Abate-ning.	減減見下之減減
Abaft, adv	畢盤柱上部之取物	Abatement.	減減直下
Abaisance.	後	Abater.	減減之人物減減之人
Abalienate-ning.	後退	Abature.	減減之形減減之形
Abalienation.	社之類又據之類	Abb.	白之類
Abandon-ning.	今被	Abbey.	僧之位
To abandon one's self to	今被	Abbess.	尼之語
Abandon.	廢棄放捨之任之務	Abbey, Abby.	寺院
Abandoning.	之身之任之	Abbey-labber.	不稱之僧
Abandonment.	見下	Abbot.	僧之名
	見下	Abbotship.	僧之位
	見下	Abbevoir.	僧之味
	見下	Abbréviate-ning.	短之類

24 (改正増補) 英和对訳袖珍辞書



25-2 詠歌大概 (紹巴筆)

25-1 詠歌大概 (紹巴筆)

随卷气味一礼曲礼八十九卷毛注指志

161

35979



和武天皇は後磐坂の事也  
平山と云ふは家系合ふ事なり

壬生志谷 右志産 並おま同所

まらふとぬりり

乙任の奇に九品と云ふは上上品と云ふ也

通済 拾遺仙云云彦彦代公忠昭所叙明一方國一通済

通済 通済十時と云ふは上品の奇なり

此等諸事  
昔時不保 言法通動の平と云ふは意の通りと云ふ事也  
深山毛存 小かく年はありませしは心春夫よりありませしは心  
先ノ事一子ノ事一ノ事一ノ事

26 〔秀歌之体大略注〕

井蛙抄才也  
一頁名所

中約言の事

三ノ山 山名也此山の事也  
此山は同國名也  
一文字は備文山之皆也  
又十六の前後撰三ノ山は名不實也  
結立の長

丹波國 又出羽國同名

千我十光の此并と大書今云う丹波

と云ふ山 一筆百の事也

夕暮れと云ふは水鳥の事也

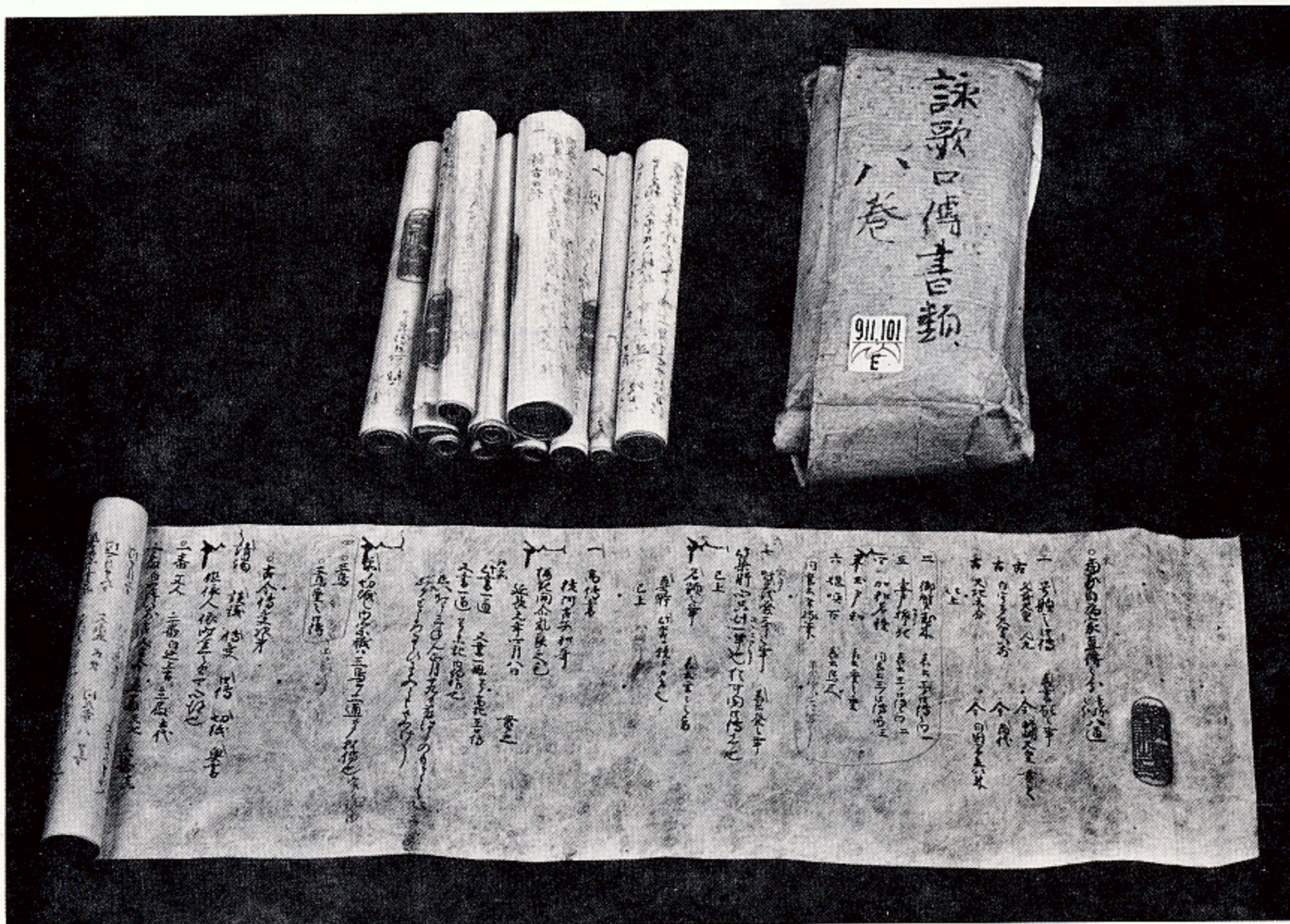
山城國 漢城也

短事 百九

白く丸つ田の中は水はくはくはの事也  
と云ふ丸筆は和國へ小倉山に在る也

27 井蛙抄

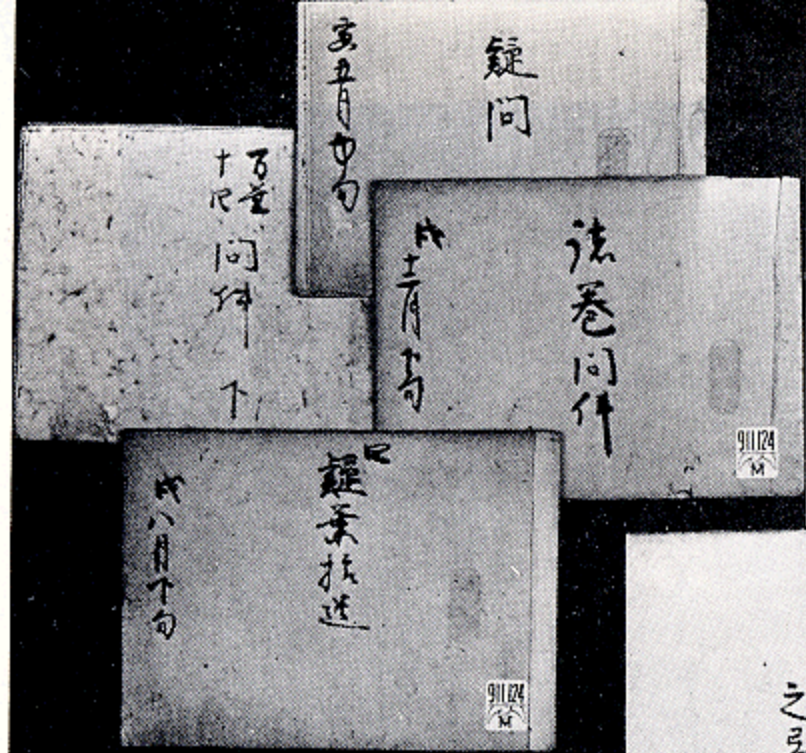




31 〔詠歌口伝書類（切紙）〕



32 「万葉集抄」等平賀元義自筆草稿類一括



万葉日記

三十一  
 一日社人母、以給る勝ハ鴨ノ後ト一史作更傳  
 云々云々  
 鴨トスレハ殊ニ宜レ一説ニ備フニ  
 鴨トスレハ殊ニ宜レ一説ニ備フニ  
 鴨トスレハ殊ニ宜レ一説ニ備フニ  
 鴨トスレハ殊ニ宜レ一説ニ備フニ

田中道麿問・本居宣長答自筆原本

33 万葉集問答（田中道麿問・本居宣長答自筆原本）

古今和歌集卷第一  
 春哥上  
 在原え方  
 紀貫之  
 二條乃...  
 題一...  
 雪乃...  
 ...  
 ...

34 古今和歌集（契沖筆）



建仁二年九月十日夜奇合 水無瀬殿  
 題  
 春恋 夏恋 秋恋 冬恋 曉恋  
 暮恋 羅中恋 山家恋 故郷恋 藤原恋  
 閑路恋 海邊恋 河邊恋 奇雨恋 家風恋

作者  
 左馬頭藤原親定 右大臣

前大僧正  
 後成律女  
 大藏心藤原有家  
 上総介藤原家隆

權中納言云継  
 宮内卿  
 右近權少將藤原定家  
 右近權少將藤原雅基

講師 定家朝臣  
 判者 皇太后文太夫入道釋子 信若 俊成

54 私大助成圖書 35995

41 水無瀬殿恋十五首歌合・水無瀬釣殿六首歌合

百番歌合 定家 家隆 右大臣 略之  
 春 春日野  
 一番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 二番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 三番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 四番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 五番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 六番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 七番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 八番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 九番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 十番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 十一番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 十二番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 十三番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 十四番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 十五番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 十六番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 十七番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 十八番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 十九番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城  
 二十番 春日野のさくら花の雪うらやまのまはる葉城

54 私大助成圖書 35989

42 [定家卿百番自歌合・家隆卿百番自歌合]

御百首 順徳院  
 春 廿一首  
 秋 廿一首  
 冬 廿一首  
 雜 廿一首  
 江里御點 卷  
 前中納言定家 朱 日利利  
 風 廿一首  
 雨 廿一首  
 雪 廿一首  
 花 廿一首  
 鳥 廿一首  
 虫 廿一首  
 魚 廿一首  
 草 廿一首  
 木 廿一首  
 石 廿一首  
 土 廿一首  
 水 廿一首  
 火 廿一首  
 金 廿一首  
 木 廿一首  
 火 廿一首  
 土 廿一首  
 金 廿一首  
 木 廿一首  
 火 廿一首  
 土 廿一首  
 金 廿一首

39 [順徳院御百首]







文明五年三月日お伊豆三島  
千句

明應五年二月廿七日馬々

有りては...  
千句

三島

48 (三島千句)

連舟師赤鹿

明應九年七月六日

賊何船連歌

柳あり風...  
木下...  
船...  
...

49 賊何船連歌

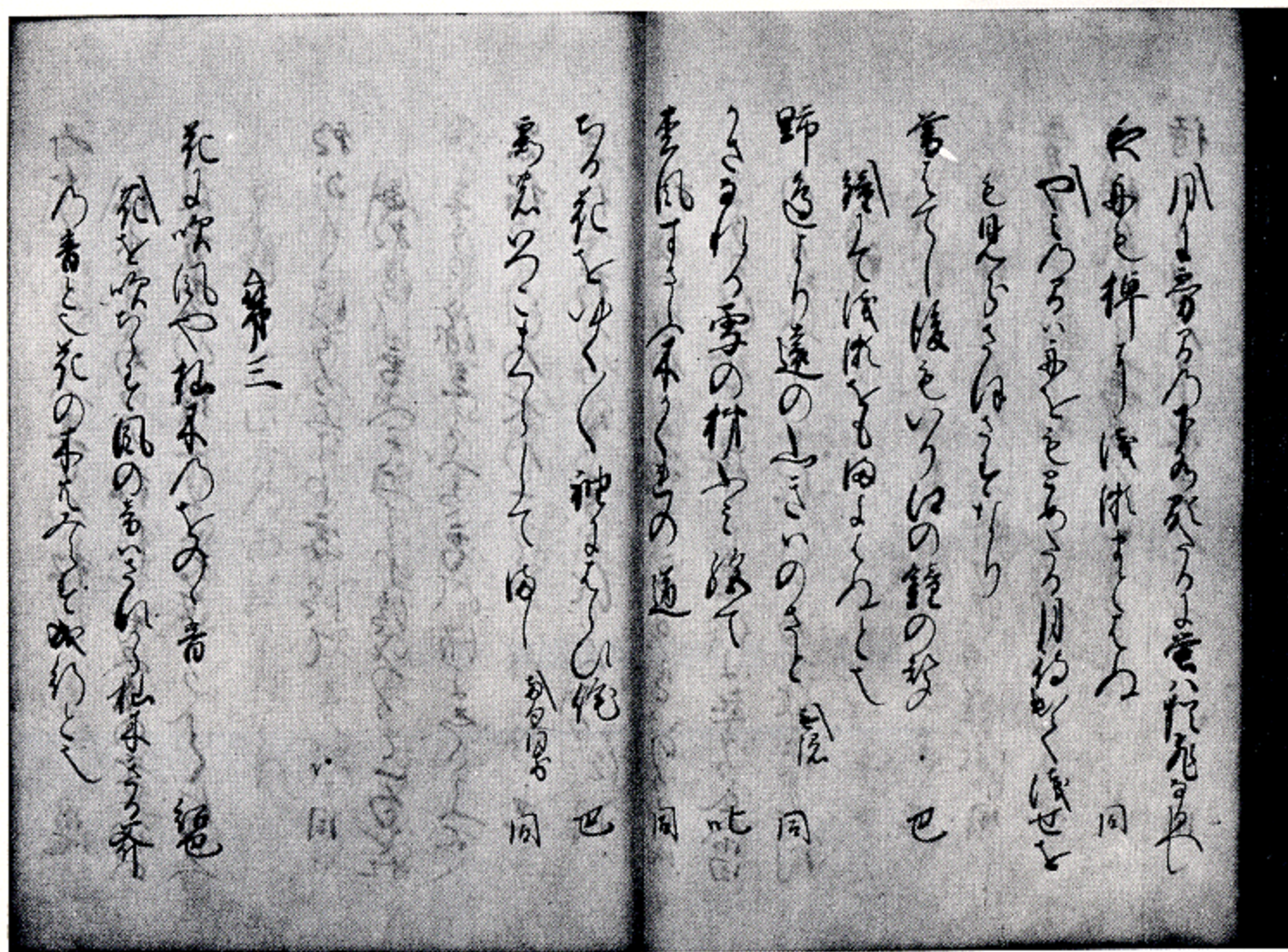
歌すよと横川の幸よ月船く  
秋や...  
夜...  
...

い...  
...

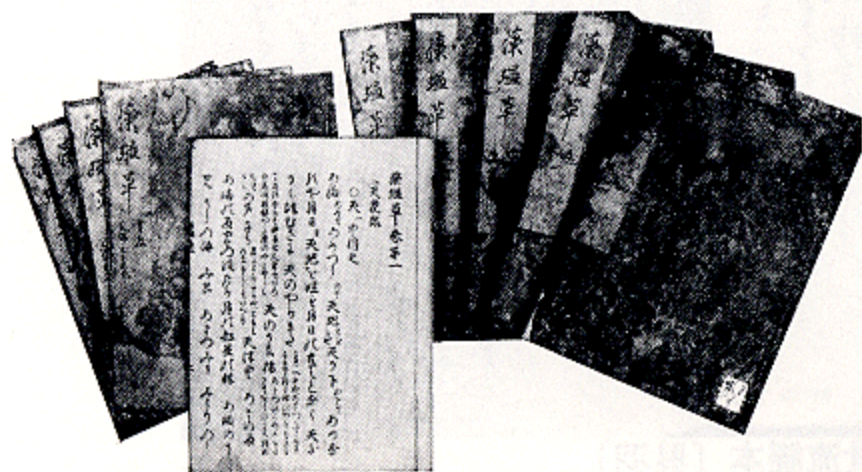
宗祇名所百韻  
宗祇名所

50 (宗祇名所百韻)

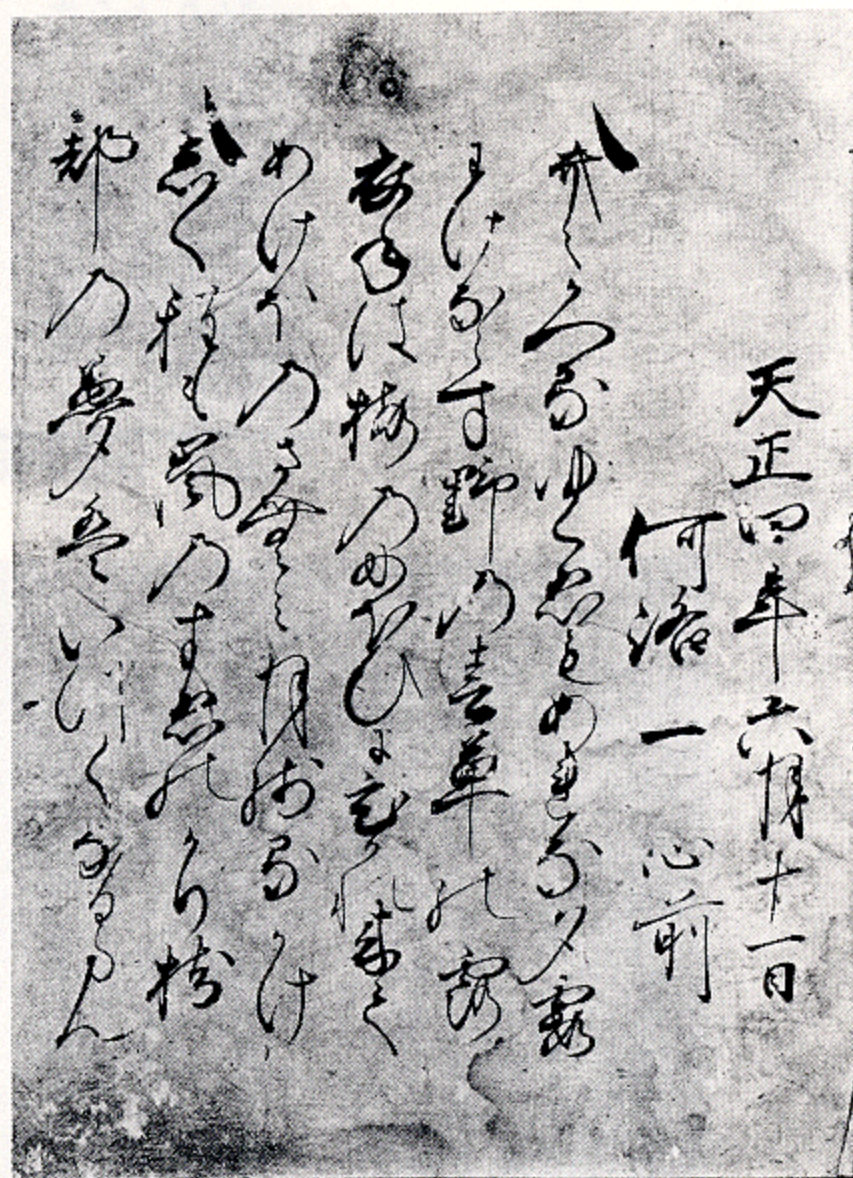




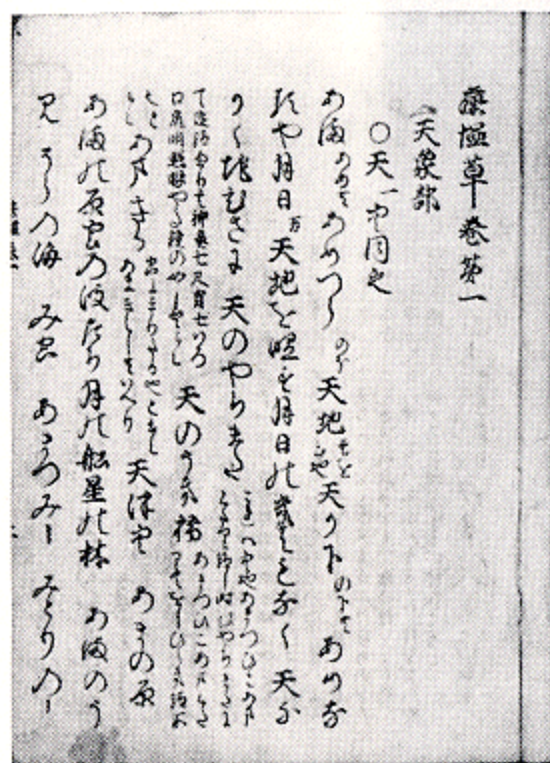
56 [毛利千句注]



57-1 古活字版藻塩草

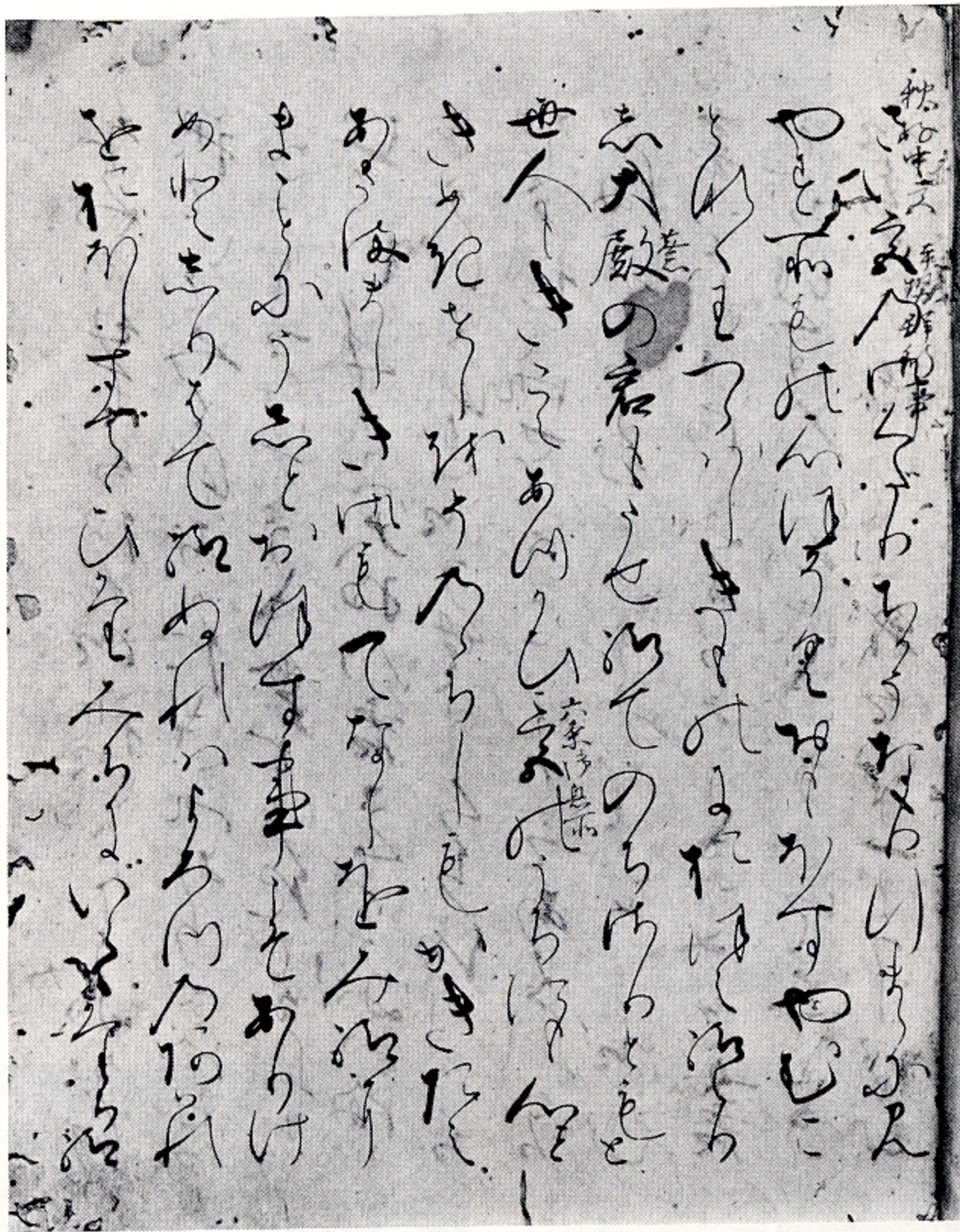


55 心前 [独吟千句]



57-2 古活字版藻塩草

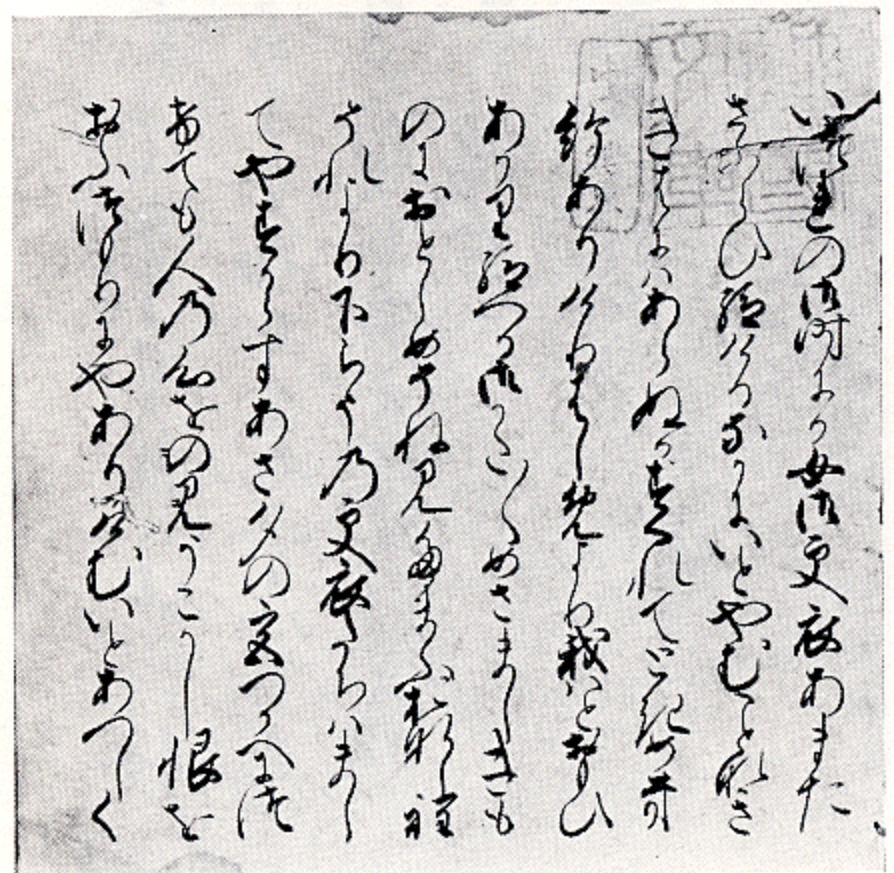




63 源氏物語 賢木卷



64-2 源氏物語 (越国文庫旧蔵)



64-1 源氏物語 (越国文庫旧蔵)





源氏物語の源氏物語の 浦くつ別 長法二年事

伊周云 左近将 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村

寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村

源氏物語 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村

同卷 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村

源氏物語 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村

策云部 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村

大意者 君臣父子夫婦明支之道 以教人 用雅德可也 七之櫻 茲子寓更有一字 廣敷也 明盛者 必表會者 定雖理也 或

説之 一部 作意 比天台四教法門 比寛弘初造中 之康和流布特 五条三品京極黃門 比寛弘初造中 之康和流布特 五条三品京極黃門 比寛弘初造中 之康和流布特 五条三品京極黃門

諸本不同 單書中書 清書有差別 予不之限 青表也

諸本不同 單書中書 清書有差別 予不之限 青表也

諸本不同 單書中書 清書有差別 予不之限 青表也

67 [弄花抄]

右近將 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村 寛弘七年十一月二日 一条院生五木村

源氏物語系圖

源三位

頭中將

源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將

源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將

源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將

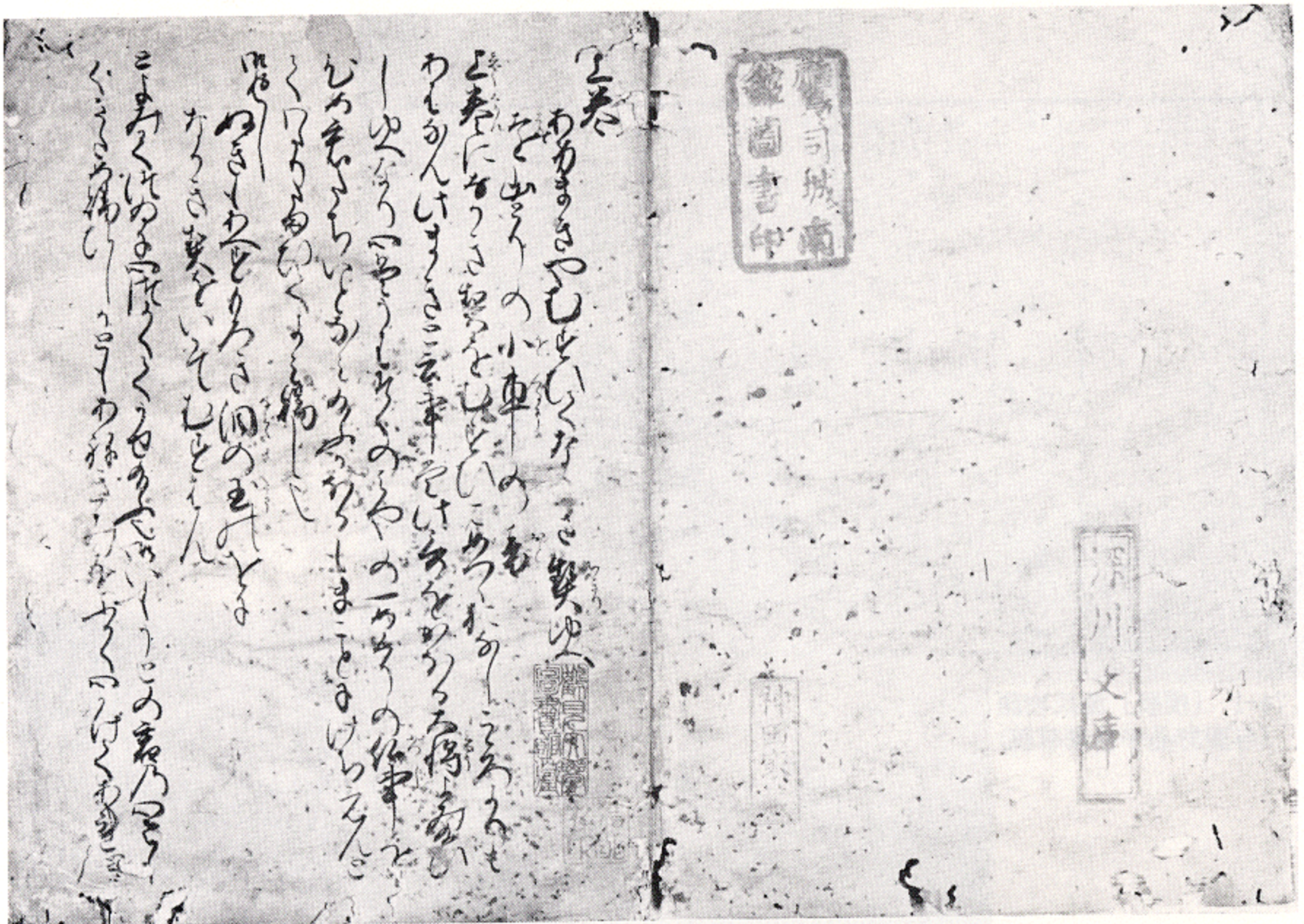
源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將

源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將

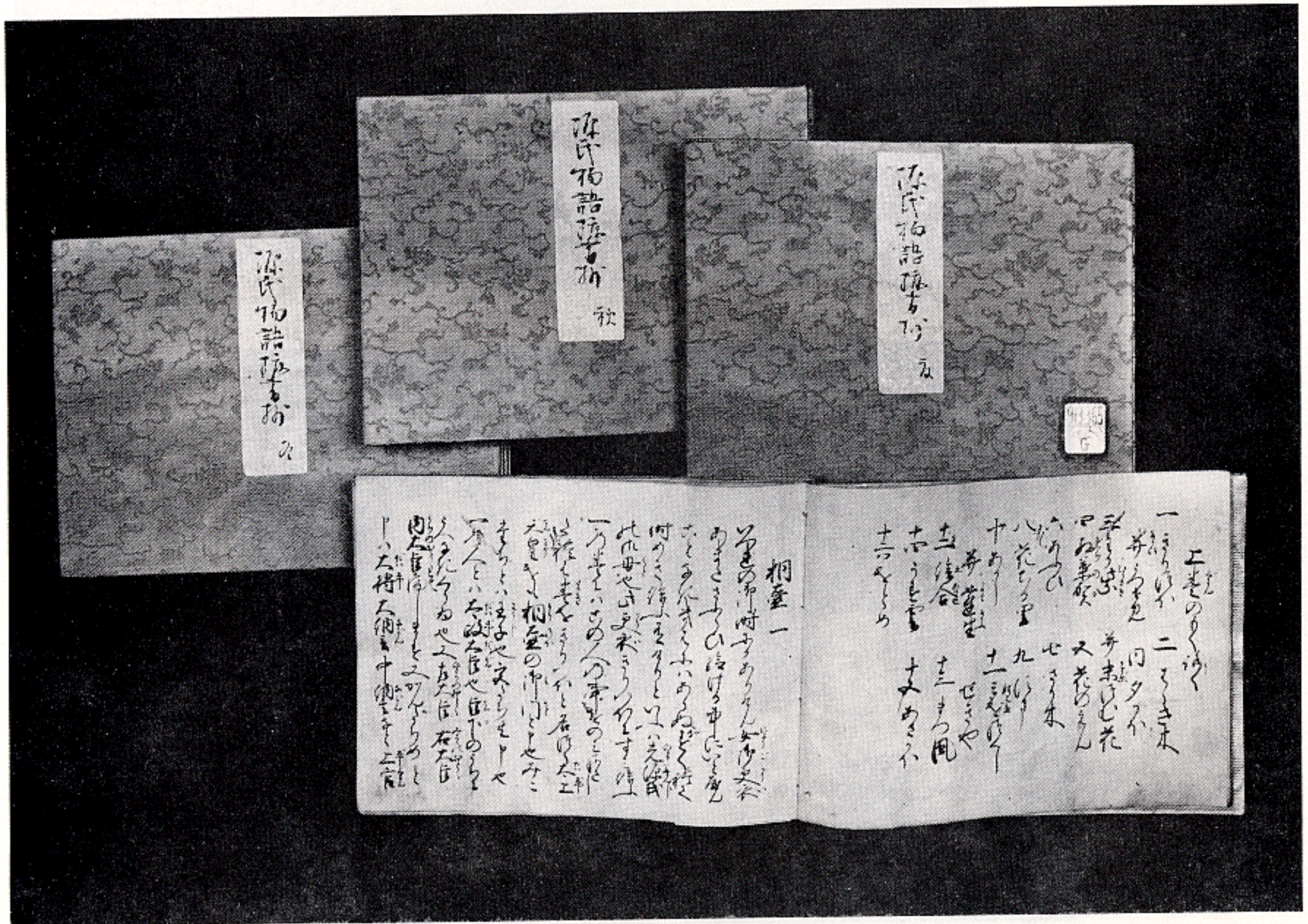
源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將 源氏物語系圖 源三位 頭中將

68 [源氏物語系圖]

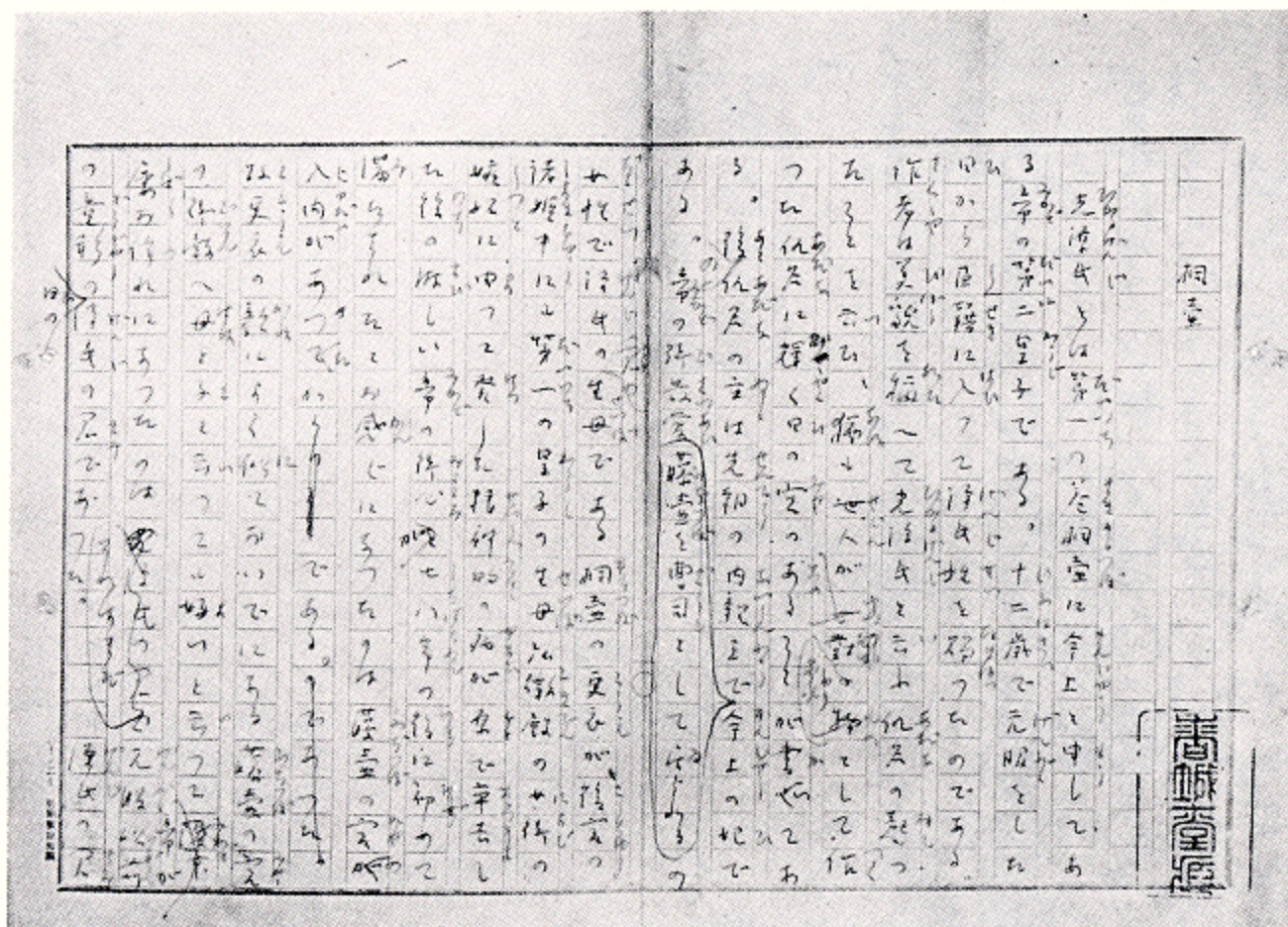




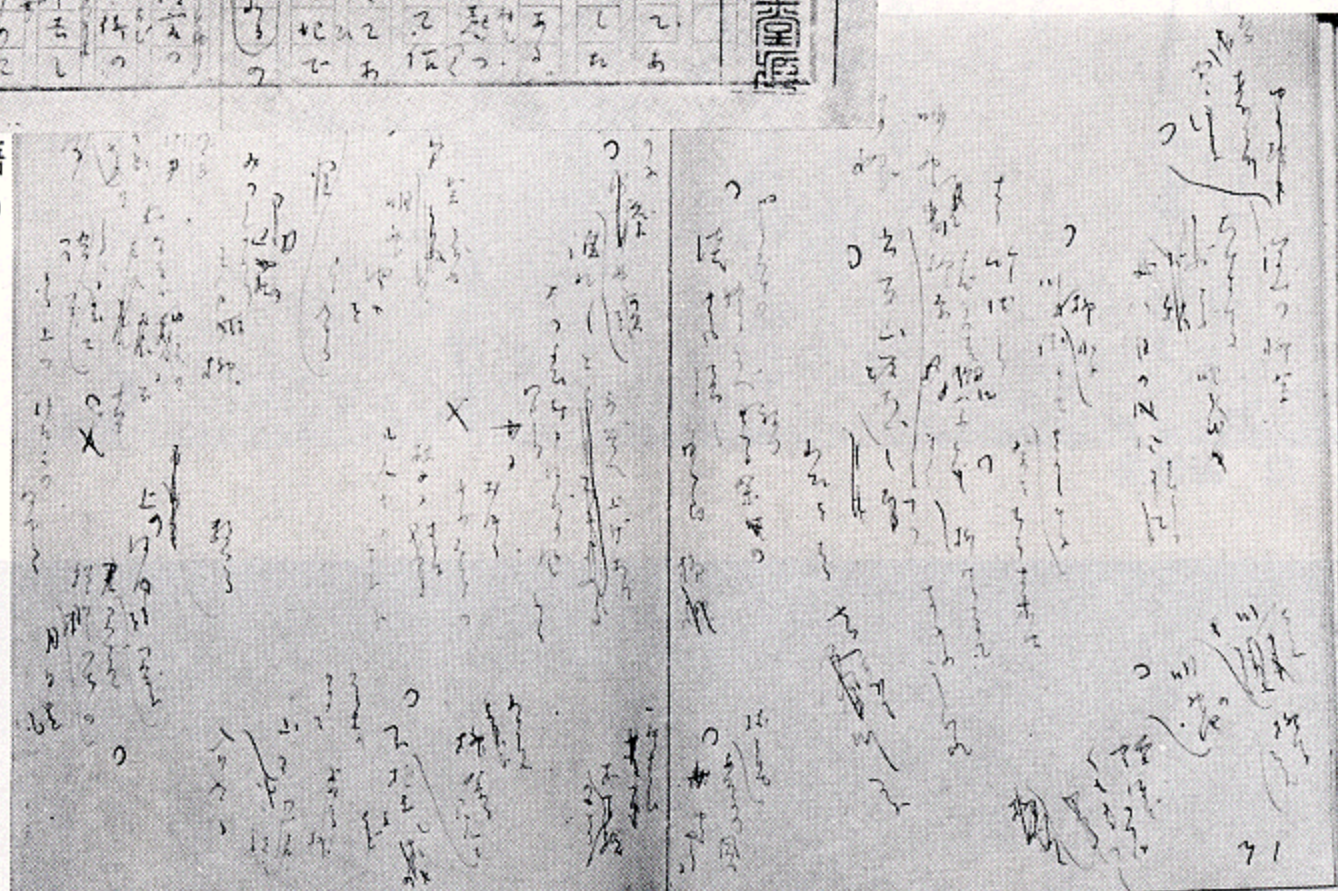
72 源概集



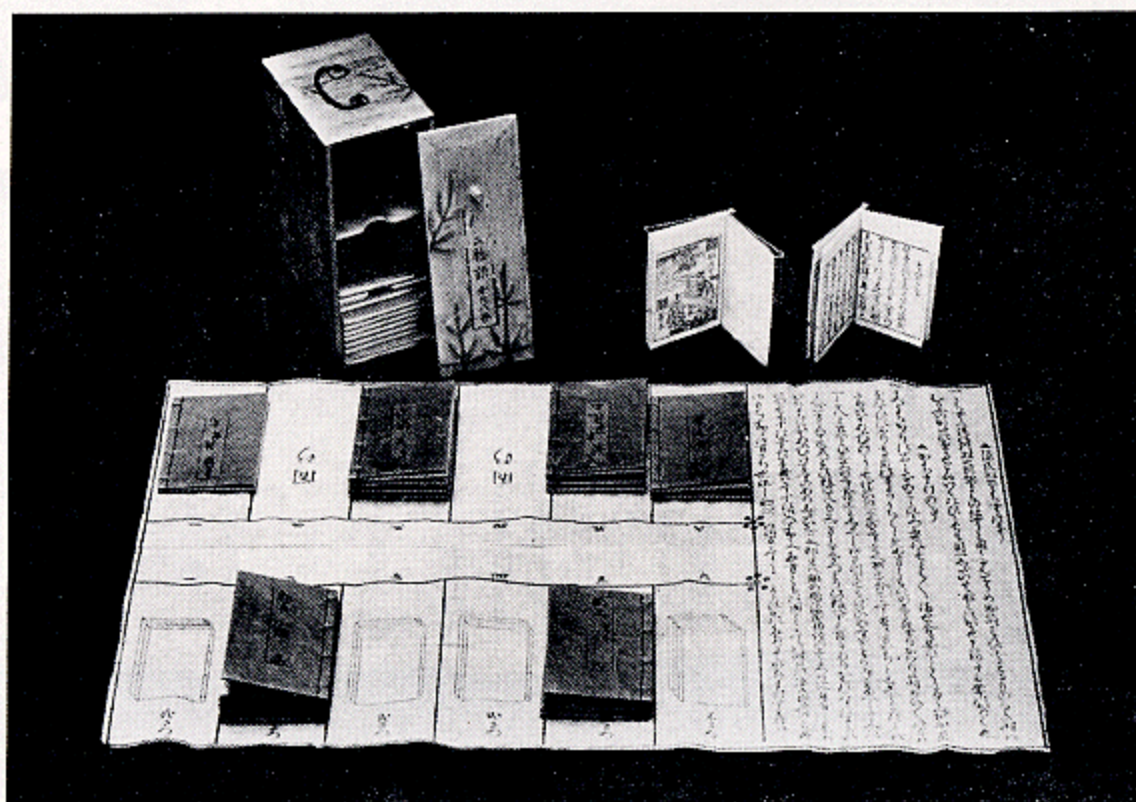
73 源氏物語拔書抄



74-1 〔梗概〕源氏物語  
(与謝野晶子自筆草稿)



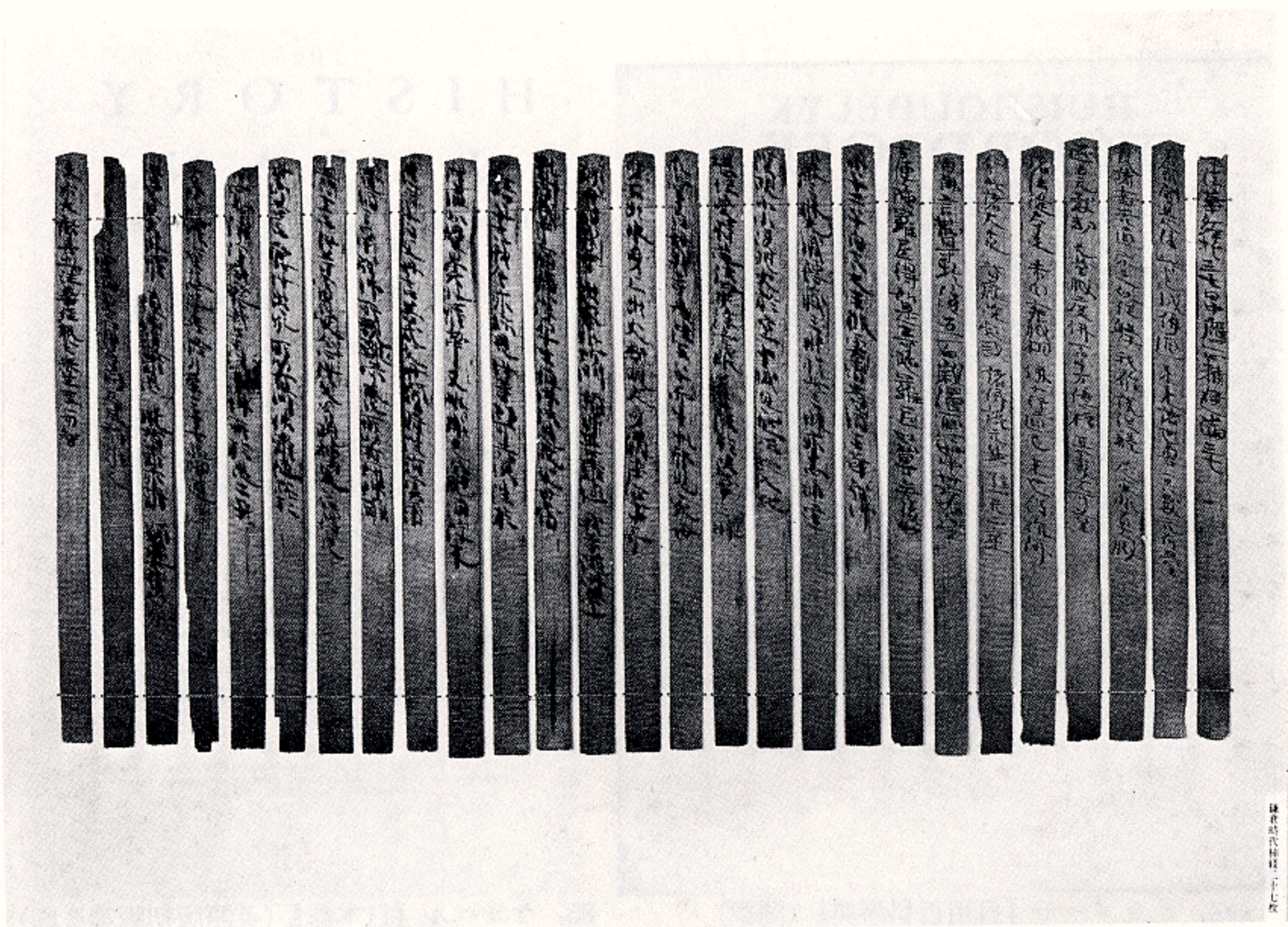
74-2 〔中部山岳抄ノート〕(与謝野晶子自筆草稿)



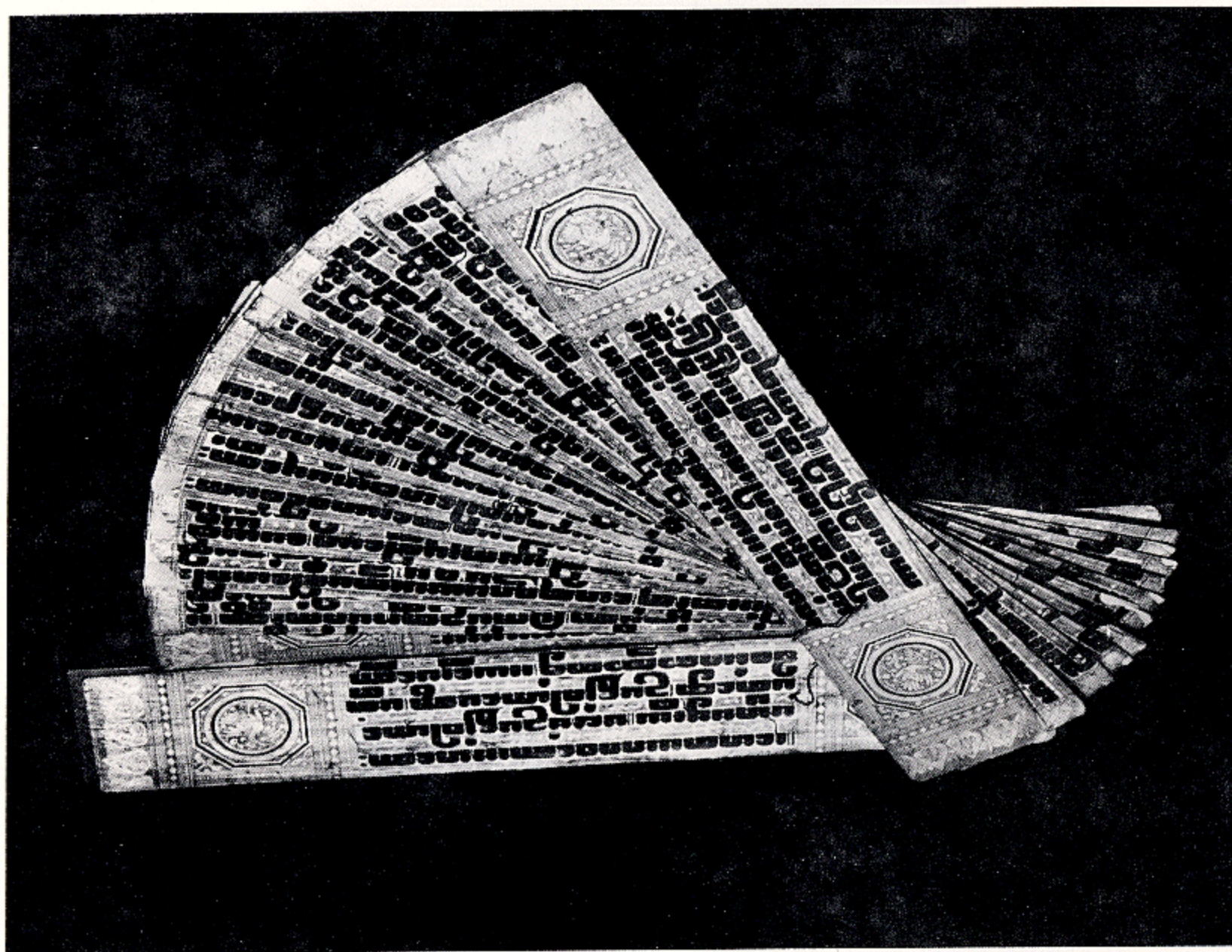
75 源氏双六







82 元興寺伝来『柿經』



83 貝多羅本ビルマ語經典

**HUISHOUDELYK  
WOORDBOEK,**  
*Vervattende vele middelen om zyn*  
**GOED TE VERMEERDEREN,  
EN ZYNE  
GEZONDHEID TE BEHOUDEN,**  
*MET VERSCHIEDEN WISSE EN BEPROEFDE MIDDELEN*  
Voor een groot getal van ZIEKTEN, en schoone GEHEIMEN om tot  
een hoogen en gelukkigen ouderdom te geraken,  
Een menigte van manieren om LAMMEREN, SCHAPEN, KOEJEN, PAAR-  
DEN, MUIL-EZELS, HOENDEREN, DUIVEN, HONIG-  
BYEN, ZYRWURMEN te kweken, voeden, genezen,  
en wilt te doen met die Dieren;  
Velerlei foorten van NETTEN en wyzen om ALLERLEIJE SOORTEN  
van VIS, DIEREN en VOGELN te vangen, jagen, enz.  
Een oneindige menigte van geheims in den TUINBOU, KRUIDKUNDE,  
AKKERBOU, LANDBOU, WYNGAARD- en BOOMGAARD-  
BOU, gelyk ook de kennis van VREEMDE GEWASSEN,  
en hare EIGENAARTIGE KRACHTEN, enz.  
Met de voordeelen van het DESTILLEREN, VERWEN, ZEEPZIEDEN,  
STYFSELMAKEN, KOTTOENSPINEN en MAKEN VAN  
KUNSTGESTEENTEN, die na de natuurlijke gelyken, SCHIL-  
DEREN met Water- en Oli-verw, 't maken van BAJEN en  
STOFFEN voor deze en andere Landen, van  
TURF, STEEN, enz.  
De middelen, waar van zich KOOPLIEDEN bedienen, om groten handel te dry-  
ven, en waar van Engelfen, Hollanders, enz. gebruik gemaakt hebben in  
den handel met PAARDEN, GEITEN, SCHAPEN, enz.  
Alles, wat HANDWERKSLIEDEN, TUINIERS, WYNGAARD-  
NIERS, KOOPLIEDEN, WINKELIERS, BANKIERS, KOM-  
MISSARISSEN, OVERHEDEN, OFFICIERS van 't Ge-  
recht, EDELLIEDEN, Geestelyken en andere lieden  
van aanzien, in de eerste Bedieningen doen moeten,  
om zich welvarende te maken.

**Door M. NOEL CHOMEL,**  
Priester en Pastoor der Parochie van St. Vincent te Lyon.  
in 't Nederduits vertaald, in orde gefchikt, en vermeerderd met nuttige Artikelen,  
door de Heeren JAN LODEWYK SCHUER, Oudgouver van 't Groot Algemeen  
Woordboek, A. H. WESTERHOF, V. D. M. en Rector der Latynse  
Scholen te Gouda, en zeker Liefhebber,  
En met Kunstplaten verrykt.

**E E R S T E D E E L**

Te LEYDEN by S. LUCHTMANS, en te AMSTERDAM by H. UYTWERF 1745.

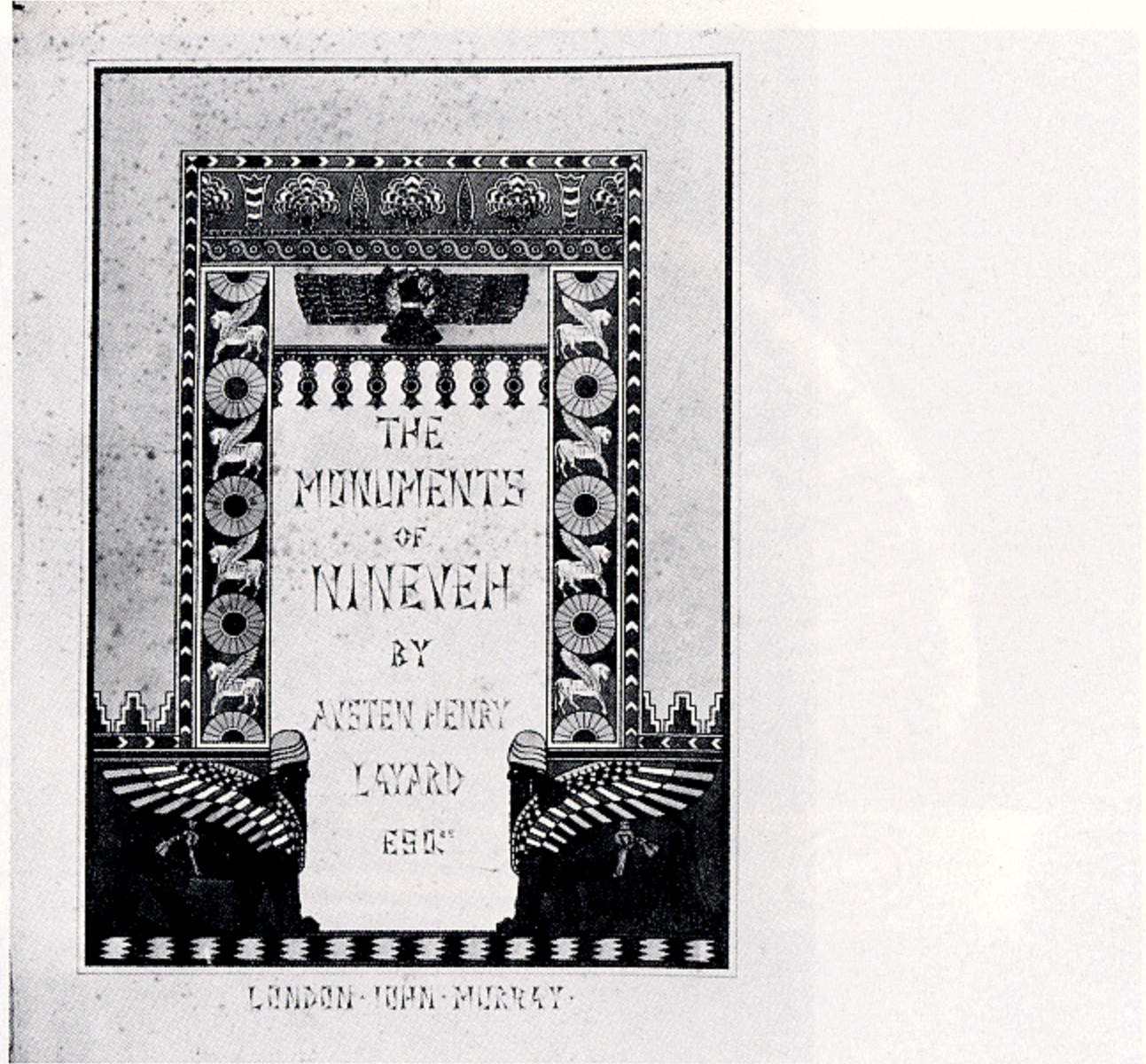
84 ショメール『日用百科事典』(蘭訳)

THE  
**HISTORY**  
OF  
**JAPAN:**  
Giving an ACCOUNT of  
The ancient and present State and Government  
of that EMPIRE,  
OF  
Its Temples, Palaces, Castles, and other Buildings;  
OF  
Its Metals, Minerals, Trees, Plants, Animals, Birds and Fishes;  
OF  
The CHRONOLOGY and Succession of the EMPERORS,  
Ecclesiastical and Secular;  
OF  
The Original Descent, Religions, Customs, and Manufactures of the Nation, and of  
their Trade and Commerce with the Dutch and Chinese.  
Together with a Description of the Kingdom of Siam.

Written in High Dutch  
By **ENGELBERTUS KEMPFFER, M.D.**  
Physician to the Dutch Embassy to the Emperor's Court,  
And translated from his Original Manuscript, never before printed,  
By **J. G. SCHEUCHZER, F. R. S.**  
And a Member of the College of Physicians, London.

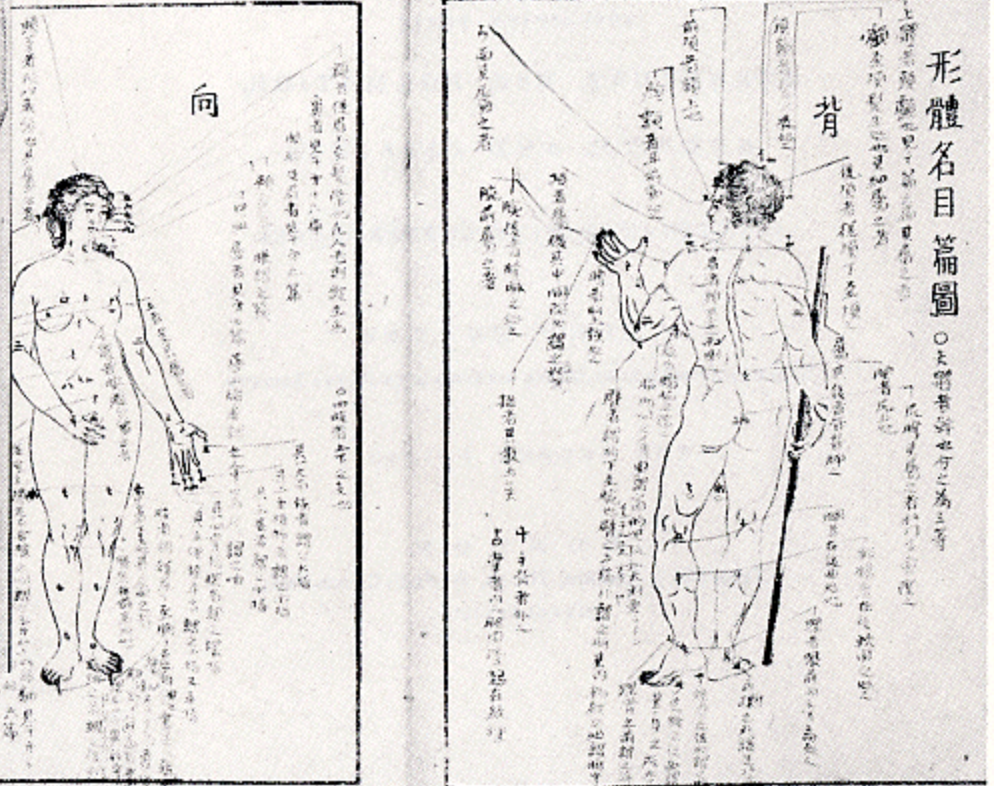
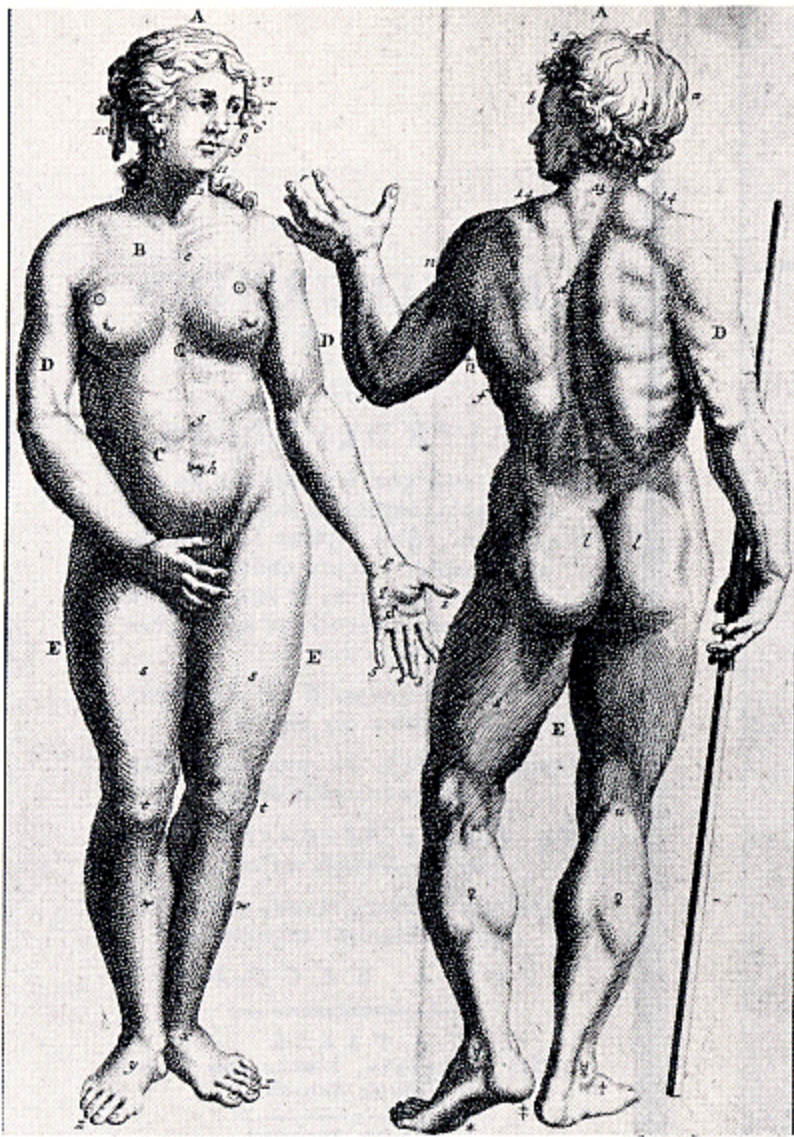
With the LIFE of the AUTHOR and an INTRODUCTION.  
To which is added,  
Part of a JOURNAL of a Voyage to JAPAN, made by the English in the Year 1693.  
**ILLUSTRATED with many COPPER PLATES.**  
**VOLUME I.**  
**LONDON:**  
Printed for the PUBLISHER, and sold by THOMAS WOODWARD at the  
Half-Moon over against St. Dunstons Church Fleetstreet, and CHARLES DAVIS  
in Peter-Neder Row. MDCCLXXXVIII.

85 ケンペル『日本誌』(英語版初版第2刷)



86 レヤード『ニネヴェの遺跡』





87 クルムス『ターヘル・アナトミア』（蘭訳）

15-3 解体新書



88-1 フォシャール『歯科外科医』（第2版）

THE *Wellesley*  
*Mount*

NATURAL HISTORY  
OF THE  
HUMAN TEETH:

EXPLAINING THEIR  
STRUCTURE, USE, FORMATION,  
GROWTH, AND DISEASES.

ILLUSTRATED WITH COPPER-PLATES.

By JOHN HUNTER,  
Surgeon Extraordinary to the KING, and Fellow of the ROYAL SOCIETY.

THE SECOND EDITION.

LONDON,  
Printed for J. JOHNSON, N<sup>o</sup>. 72, St. Paul's Church-Yard.  
MDCCLXXVIII.

90 ハンター『人の歯の博物学』（第2版）

LE CHIRURGIEN  
DENTISTE,  
OU  
TRAITÉ DES DENTS,

Où l'on enseigne les moyens de les  
entretenir propres & saines, de les  
embellir, d'en réparer la perte &  
de remédier à leurs maladies, à  
celles des gencives, & aux accidens  
qui peuvent survenir aux autres par-  
ties voisines des dents.

*Avec des Observations & des Réflexions  
sur plusieurs cas singuliers.*

Ouvrage enrichi de quarante-deux  
planches en taille-douce.

Par PIERRE FAUCHARD, Chi-  
rurgien Dentiste à Paris.

Troisième Edition, revue, corrigée &  
considérablement augmentée.

TOME SECONDE.

A PARIS.  
Chez SERVIERES, Libraire, rue Saint-  
Jean-de-Beauvais.

M. DCC. LXXXVI.  
*Avec Approbation & Privilège du Roi.*

88-2 フォシャール『歯科外科医』（第3版）

*With the author's best Compliments  
to Mr. Tubber.*

THE  
NATURAL HISTORY  
OF THE  
HUMAN TEETH,

INCLUDING  
A PARTICULAR ELUCIDATION OF THE CHANGES  
WHICH TAKE PLACE DURING  
THE SECOND DENTITION,  
AND DESCRIBING THE  
PROPER MODE OF TREATMENT TO PREVENT IRREGULARITIES OF THE TEETH.  
TO WHICH IS ADDED,  
AN ACCOUNT OF THE DISEASES WHICH AFFECT CHILDREN DURING  
THE FIRST DENTITION.

*Illustrated with sixteen Copper-Plates.*

BY JOSEPH FOX,  
MEMBER OF THE ROYAL COLLEGE OF SURGEONS, LONDON;  
AND OF THE SOCIETY OF MEDICINE, PARIS.

LONDON:  
Printed for THOMAS COX, (at the Medical Library,) St. Thomas's-Street, Borough;  
and sold by Messrs. LONGMAN and REES, and Messrs. KNOX, Paternoster-Row;  
J. JOHNSON, St. Paul's Church-Yard; R. HAGLEY & J. MURRAY, Fleet-Street;  
J. & A. ALLEN, Lombard-Street; J. CARRUTHERS, Crown-Court, St. Dun-  
stons; W. CLARKE, Edinburgh; and GILBERT, Dublin.

1803.

91 フォックス『人の歯の博物学』

A  
TREATISE  
ON THE  
DISORDERS AND DEFORMITIES  
OF THE  
TEETH AND GUMS.

CONTAINING,  
The medical and surgical Treatment of each Case, the Care  
of Children in Dentition, and the various Methods which  
most effectually conduce to the Regularity, Beauty, and  
Duration of these Parts in every Stage of Life. Together  
with Observations on the Use and Abuse of Tinctures,  
Tooth-Powders, Brushes, &c. and Strictures on  
the present Practice, wherever it is found deceitful or  
pernicious.

The Whole illustrated with Cases and Experiments.  
By THOMAS BERDMORE,  
Of the Surgeons Company, and Surgeon-Dentist to his Majesty.

*Et mihi dulces  
Ignoscent. si quid peccavero stultus, amici.* HOR. SAT.

LONDON:  
Printed for the AUTHOR; and sold by B. WHITE in  
Fleet-Street; J. DODSLEY in Pall-Mall; and T.  
BECKET and P. A. DE HOND in the Strand.  
M DCC LXXVIII.

89 バードモア『歯と歯齦の疾病と奇形に  
関する論考』

# DICTIONNAIRE ÉGYPTIEN

EN ÉCRITURE HIÉROGLYPHIQUE.

PAR J. F. CHAMPOLLION LE JEUNE;

PUBLIE

D'APRÈS LES MANUSCRITS AUTOGRAPHES.

ET SOUS LES AUSPICES DE M. VILLEMAIN

MINISTRE DE L'INSTRUCTION PUBLIQUE.

PAR M. CHAMPOLLION FIGEAC.

PARIS.

CHEZ FIRMIN DIDOT FRÈRES, LIBRAIRES-ÉDITEURS,  
IMPRIMEURS DE L'INSTITUT DE FRANCE,  
RUE JACOB, N° 56.

M DCC LXXI

92-2 シャンポリオン『エジプト語辞典』

# GRAMMAIRE ÉGYPTIENNE,

OU

## PRINCIPES GÉNÉRAUX

DE L'ÉCRITURE SACRÉE ÉGYPTIENNE

APPLIQUÉE A LA REPRÉSENTATION DE LA LANGUE PARLÉE.

PAR CHAMPOLLION LE JEUNE;

PUBLIE

SELON LE MANUSCRIT AUTOGRAPHE,

PAR L'ORDRE DE M. GUIZOT,

MINISTRE DE L'INSTRUCTION PUBLIQUE.

PARIS,

TYPOGRAPHIE DE FIRMIN DIDOT FRÈRES,

IMPRIMEURS DE L'INSTITUT DE FRANCE,

RUE JACOB, N° 56.

M DCC LXXI

92-1 シャンポリオン『エジプト語文法』

1

## VOCABULARY,

ENGLISH AND JAPANESE.

I. Universe.

1. Celestial Objects.

Heaven	Ten	テン	天
Sky	Sora	ソラ	
Firmament	Wo-o so-ra	ウオソラ	
Light	Fi-ka-r'	フィカ	
Darkness	Kfoo-ra-sa	クフオラサ	
Shadow	Ka-ge	カゲ	
Sun	Fi	ヒ	
Do.	Nits'-rin	ニツリン	日輪
Sun-rise	A-se-bi	アセビ	
Sun-shine	Fi-na-ta	フィナタ	
Moon	Ts'ki	ツキ	
Moon-shine	Ts'ki yo	ツキヨ	
New moon	Singets'	シンゲツ	新月
Full moon	Man gets'	マンゲツ	満月
Eclipse, sun	Nis-si-yokf'	ニスシヨクフ	日食
Do moon	Kwas-siyokf'	クワシヨクフ	月食
Star	Ho-si	ホシ	
North star	Hokf'se-i	ホクセイ	北星
Mercury	Sin se-i	シンセイ	晨星
Mars	Kf'wa se-i	クワセイ	火星
Jupiter	Sai se-i	サイセイ	歳星
Saturn	Tsin sei	チンセイ	鎮星
Pleiades	Muo-ra-hosi	ムオラホシ	
A comet	Ho-oo-ki ho-ai	ホウキホウイ	
The 12 signs	Si-oo niki-oo	シウニキウ	

93-2 メドハースト『英和・和英語彙辞典』

ENGLISH AND JAPANESE

AND

*Japanese and English*

## VOCABULARY.

COMPILED FROM NATIVE WORKS.

BY

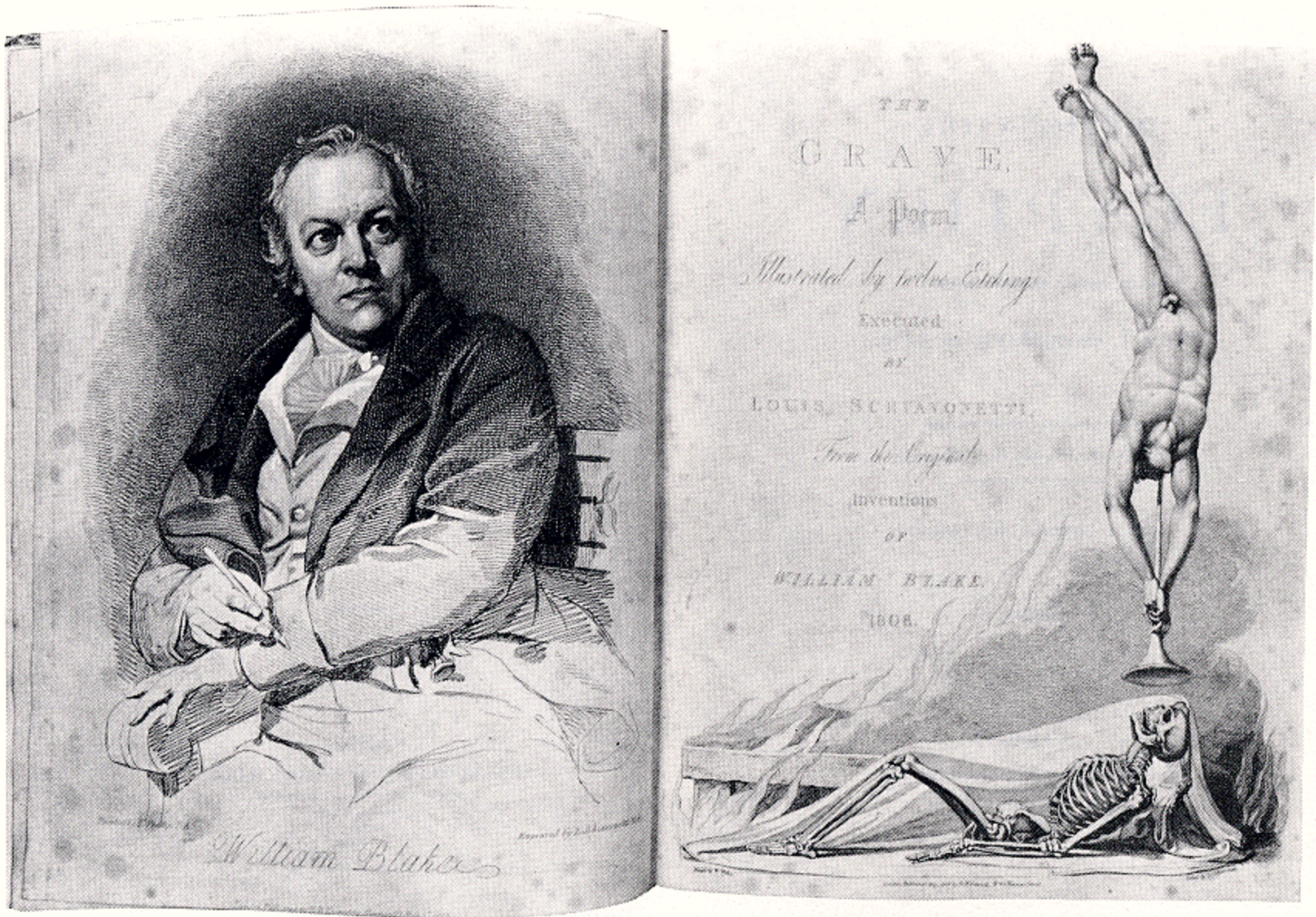
*W. H. Medhurst.*

BATAVIA.

Printed by Lithography.

1830.

93-1 メドハースト『英和・和英語彙辞典』



94 ブレア『墓』(ブレイク画)



95 チャップ・ブック『ジャックとジル』他



96-1 『粘土板文書』(古代メソポタミア)



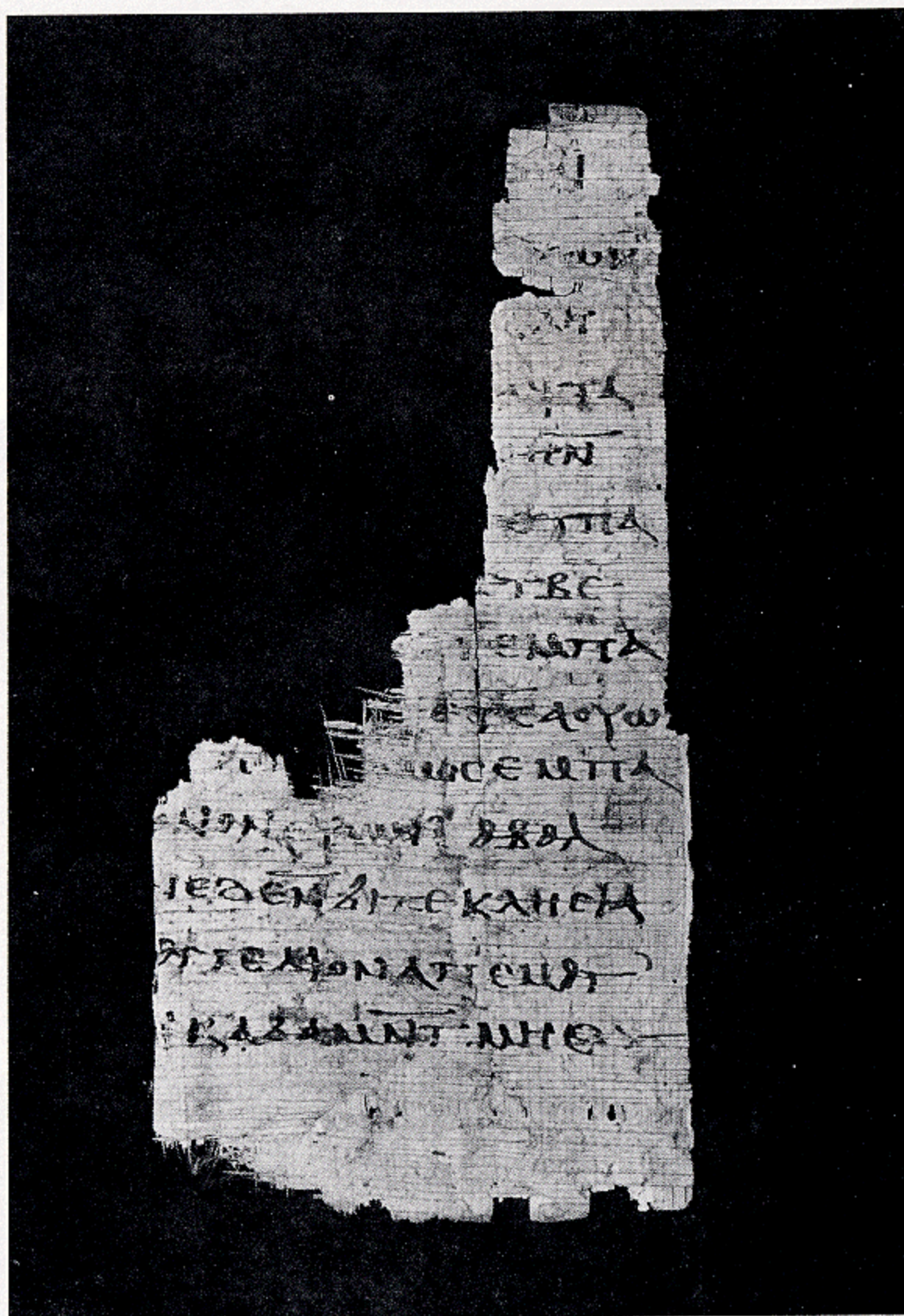
96-2 『粘土板文書』(古代メソポタミア)



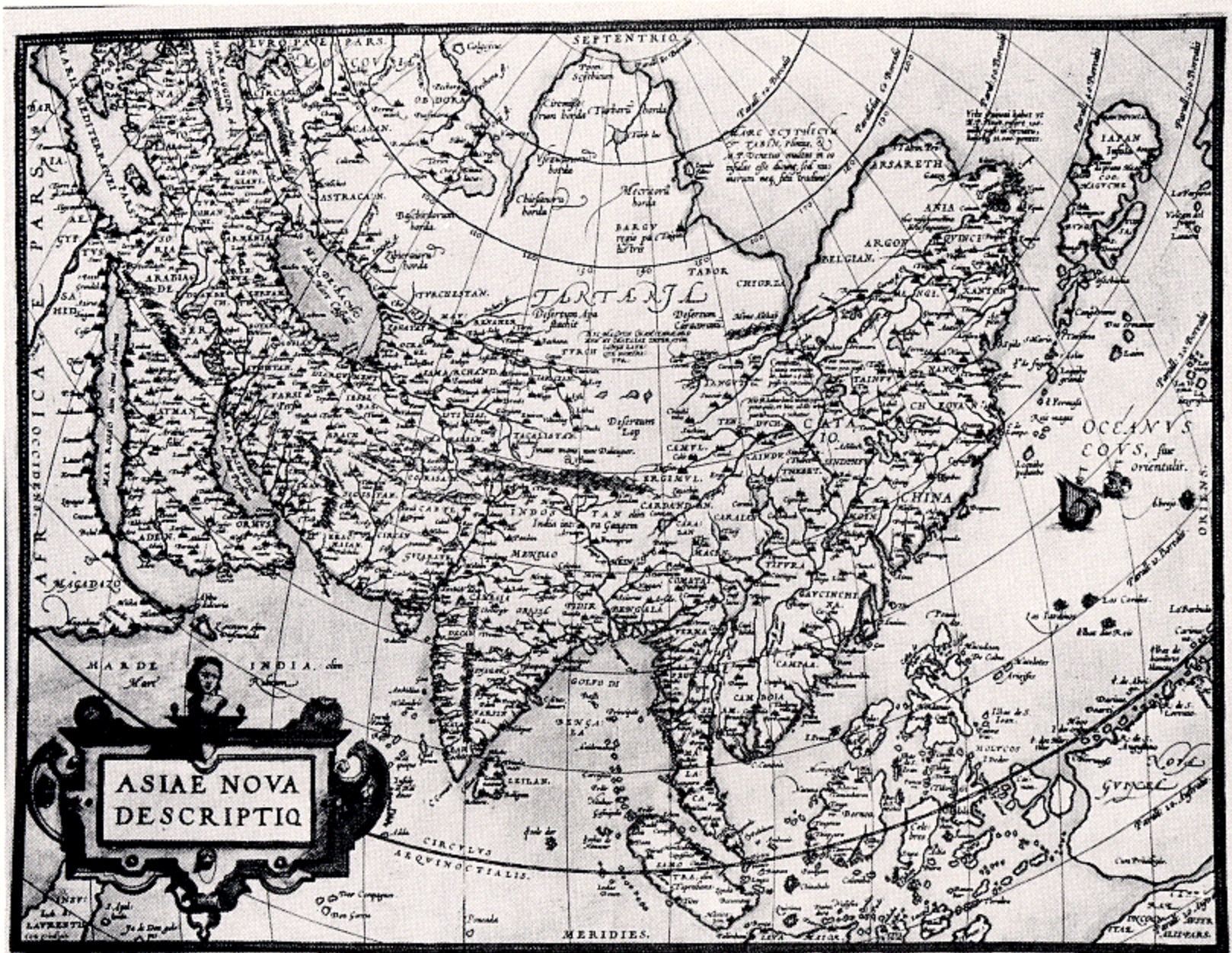
97-2 『円筒印章』(古代メソポタミア)



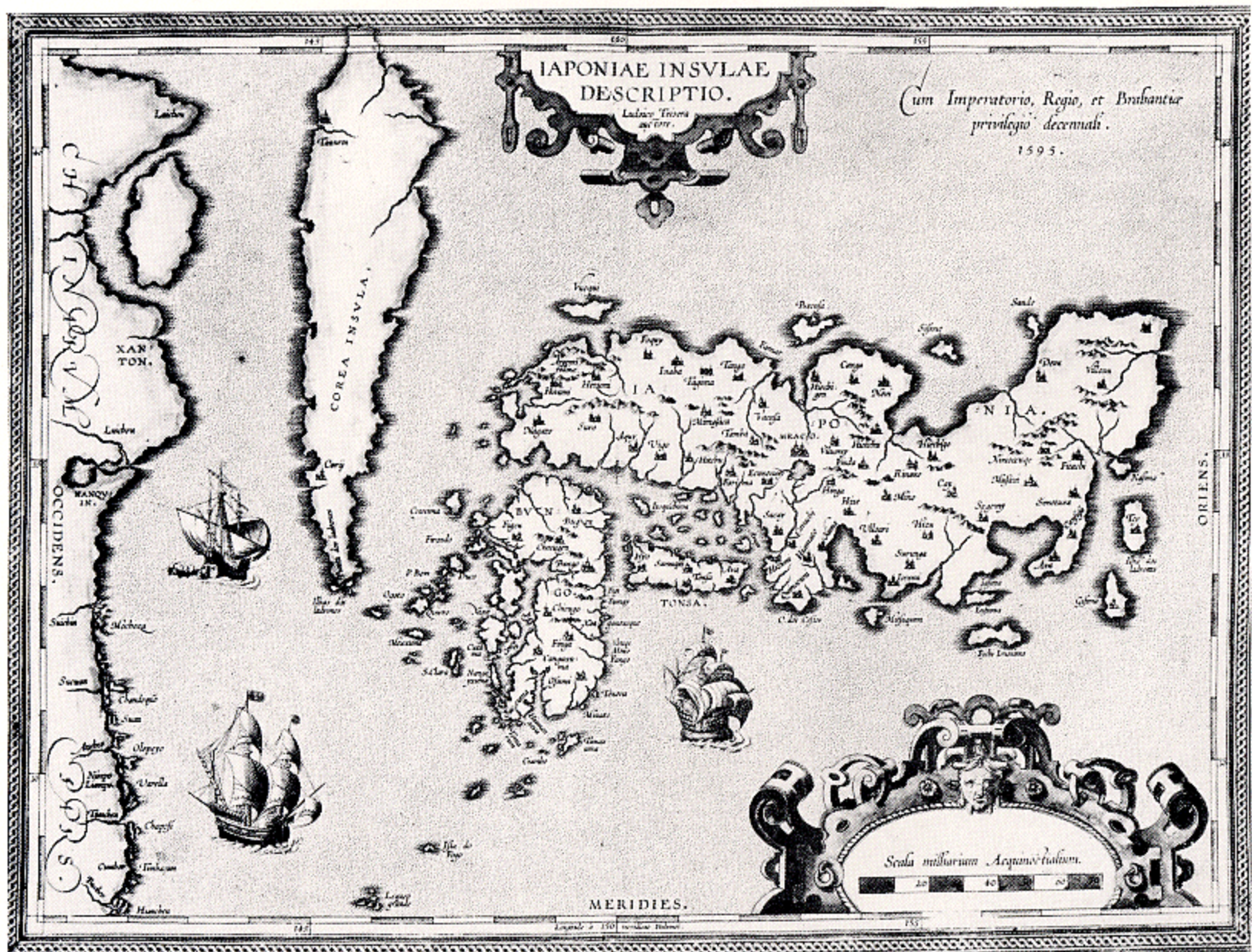
97-1 『円筒印章』(古代メソポタミア)



98 古代ギリシャ文字『パピルス文書』(零葉)



99 『新アジア図』(オルテリウス刊)



100 テイセラ『日本図』